

平成23年3月期 第2四半期（中間期）決算短信
参 考 資 料

平成22年11月19日

NKSJホールディングス株式会社

（コード番号：8630）

平成23年3月期 第2四半期(中間期)決算短信 参考資料 目次

1. 中間連結決算の概況

NKS Jホールディングス(株) 中間連結決算の概況	3
事業セグメント別損益の状況	3
(株)損害保険ジャパン 単体 中間決算の概況	4
損益状況の対前期比較	4
種目別保険料・保険金関係	5
当期発生の自然災害による正味発生損害の状況	6
営業費及び一般管理費ならびに損害調査費の内訳	6
支払備金の状況	6
普通責任準備金の状況	6
異常危険準備金の積立状況	6
日本興亜損害保険(株) 単体 中間決算の概況	7
損益状況の対前期比較	7
種目別保険料・保険金関係	8
当期発生の自然災害による正味発生損害の状況	9
営業費及び一般管理費ならびに損害調査費の内訳	9
支払備金の状況	9
普通責任準備金の状況	9
異常危険準備金の積立状況	9

2. 通期業績予想

NKS Jホールディングス(株) 連結	10
(株)損害保険ジャパン 単体	10
日本興亜損害保険(株) 単体	10

3. 主要な連結子会社の業績の概況

(株)損害保険ジャパン 単体	11
中間貸借対照表	11
中間損益計算書	12
種目別保険料・保険金関係	13
ソルベンシー・マージン比率	14
証券化商品等に対するエクスポージャー(平成22年9月末)	15
日本興亜損害保険(株) 単体	19
中間貸借対照表	19
中間損益計算書	20
種目別保険料・保険金関係	21
ソルベンシー・マージン比率	22
証券化商品等への投資およびサブプライムローン関連投資の状況(平成22年9月末)	23

そんぽ24損害保険(株) 単体	24
中間貸借対照表	24
中間損益計算書	25
種目別保険料・保険金関係	26
ソルベンシー・マージン比率	27
セゾン自動車火災保険(株) 単体	28
中間貸借対照表	28
中間損益計算書	29
種目別保険料・保険金関係	30
ソルベンシー・マージン比率	31
損保ジャパンひまわり生命保険(株) 単体	32
中間貸借対照表	32
中間損益計算書	33
主要業績(保有契約高および新契約高、年換算保険料)	34
ソルベンシー・マージン比率	35
日本興亜生命保険(株) 単体	36
中間貸借対照表	36
中間損益計算書	37
主要業績(保有契約高および新契約高、年換算保険料)	38
ソルベンシー・マージン比率	39
損保ジャパン・ディー・アイ・ワイ生命保険(株) 単体	40
中間貸借対照表	40
中間損益計算書	41
主要業績(保有契約高および新契約高、年換算保険料)	42
ソルベンシー・マージン比率	43
補足説明	44
諸比率等の計算方法	44
ソルベンシー・マージン比率	44
4. 共通質問へのご回答	
(株)損害保険ジャパン 単体	45
日本興亜損害保険(株) 単体	48
(株)損害保険ジャパン・日本興亜損害保険(株) 単純合算	51
将来予想に関する記述について	52

1. 中間連結決算の概況

NKS Jホールディングス(株) 中間連結決算の概況

(単位：百万円)

		当中間連結会計期間 〔自 平成22年4月1日〕 〔至 平成22年9月30日〕
経常収益	①	1,329,799
(正味収入保険料)	②	(987,832)
(生命保険料)	③	(108,905)
経常利益	④	38,888
中間純利益	⑤	24,116

(単位：百万円)

		経常利益	中間純利益
損害保険ジャパン 連結	⑥	22,216	15,355
+			
日本興亜損害保険 連結	⑦	20,444	12,910
+			
連結調整	⑧	△3,772	△4,148
=			
NKS Jホールディングス 連結	⑨	38,888	24,116

(注) NKS Jホールディングスの設立にあたり、企業結合の会計処理としてパーチェス法を適用しております。
上記「連結調整」の主なものは、当該パーチェス法適用に伴う修正額であります。

事業セグメント別損益の状況

(単位：百万円)

		損害保険事業				生命保険事業	その他	合計
		国内損害保険事業		海外損害 保険事業				
		うち損保ジャパン	うち日本興亜損保					
正味収入保険料	⑩	972,875	643,682	316,583	14,957	—	—	987,832
生命保険料	⑪	—	—	—	—	108,905	—	108,905
経常利益	⑫	41,929	25,331	17,584	496	△2,369	△1,167	38,888
中間純利益	⑬	27,467	17,230	11,064	149	△2,379	△1,121	24,116

(注) 経常利益、中間純利益は、連結調整後（当社持分）の金額であります。

(株)損害保険ジャパン 単体 中間決算の概況

損益状況の対前期比較

(単位：百万円)

区 分		前中間会計期間 〔自平成21年4月1日〕 〔至平成21年9月30日〕	当中間会計期間 〔自平成22年4月1日〕 〔至平成22年9月30日〕	比較増減	増減率	
経常	保	元受正味保険料(含む収入積立保険料) (元受正味保険料) ①	727,313	737,131	9,817	1.3%
		②	(673,086)	(677,684)	(4,598)	(0.7)
	引	(+)正味収入保険料 ③	641,665	643,682	2,017	0.3
		(-)正味支払保険金 ④	440,894	399,085	△41,808	△9.5
		(-)損害調査費 ⑤	38,347	46,843	8,496	22.2
		(-)諸手数料及び集金費 ⑥	107,227	107,566	339	0.3
		(+)収入積立保険料 ⑦	54,227	59,446	5,218	9.6
		(+)積立保険料等運用益 ⑧	21,141	19,612	△1,529	△7.2
		(-)満期返戻金および契約者配当金 ⑨	74,707	109,736	35,029	46.9
		(-)支払備金繰入額(△は戻入額) ⑩	△72,297	△33,344	38,953	-
		(-)責任準備金繰入額(△は戻入額) ⑪	△10,780	△31,319	△20,538	-
		(+)その他の ⑫	△7,102	△682	6,420	-
	損益	保険引受粗利益 ⑬	131,834	123,491	△8,342	△6.3
		(保険引受に係る営業費及び一般管理費) ⑭	(111,925)	(107,074)	(△4,850)	(△4.3)
		(その他の収支) ⑮	(△1,701)	(△2,243)	(△542)	(-)
		(保険引受利益) ⑯	(18,207)	(14,173)	(△4,034)	(△22.2)
損	資産運用損益	(+)利息及び配当金収入 ⑰	46,319	43,199	△3,120	△6.7
		(+)金銭の信託運用損益 ⑱	△1,262	△414	848	-
		(+)有価証券売却損益 ⑲	1,216	1,456	240	19.8
		(-)有価証券評価損 ⑳	4,148	3,789	△359	△8.7
		(+)積立保険料等運用益振替 ㉑	△21,141	△19,612	1,529	-
		(+)金融派生商品損益 ㉒	7,329	7,044	△284	△3.9
		(+)その他の ㉓	△9,066	△12,750	△3,684	-
		資産運用粗利益 ㉔	19,245	15,133	△4,112	△21.4
益	(-)営業費及び一般管理費 ㉕	118,006	112,706	△5,299	△4.5	
	(+)その他の経常損益 ㉖	△934	△813	121	-	
	経常利益 ㉗	32,138	25,105	△7,033	△21.9	
特別損益	(+)特別利益 ㉘	15,205	3,129	△12,075	△79.4	
	(-)特別損失 ㉙	3,156	2,392	△763	△24.2	
	特別損益 ㉚	12,049	737	△11,312	△93.9	
税引前中間純利益 ㉛		44,188	25,842	△18,345	△41.5	
(-)法人税及び住民税 ㉜		257	218	△39	△15.1	
(-)過年度法人税等戻入額 ㉝		△733	-	733	-	
(-)法人税等調整額 ㉞		13,948	7,309	△6,638	△47.6	
法人税等合計 ㉟		13,472	7,528	△5,944	△44.1	
中間純利益 ㊱		30,715	18,313	△12,401	△40.4	
保険引受収支	(+)正味収入保険料 ㊲	641,665	643,682	2,017	0.3	
	(-)正味支払保険金 ㊳	440,894	399,085	△41,808	△9.5	
	(-)損害調査費 ㊴	38,347	46,843	8,496	22.2	
	(-)正味事業費 ㊵	219,152	214,641	△4,511	△2.1	
	(諸手数料及び集金費) ㊶	(107,227)	(107,566)	(339)	(0.3)	
	(保険引受に係る営業費及び一般管理費) ㊷	(111,925)	(107,074)	(△4,850)	(△4.3)	
収支残高 ㊸		△56,728	△16,887	39,840	-	
諸比率	正味損害率(%) ㊹	74.7	69.3	△5.4		
	正味事業費率(%) ㊺	34.2	33.3	△0.8		
	収支残高率(%) ㊻	△8.8	△2.6	6.2		

(株)損害保険ジャパン 単体

種目別保険料・保険金関係

元受正味保険料(除く収入積立保険料)

区 分	前中間会計期間 〔自 平成21年4月1日〕 〔至 平成21年9月30日〕			当中間会計期間 〔自 平成22年4月1日〕 〔至 平成22年9月30日〕		
	金 額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)	金 額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)
火 災	85,962	12.8	△1.3	83,312	12.3	△3.1
海 上	14,498	2.2	△26.7	16,095	2.4	11.0
傷 害	68,055	10.1	△1.5	68,042	10.0	△0.0
自 動 車	321,841	47.8	△2.7	319,815	47.2	△0.6
自動車損害賠償責任	88,480	13.1	△16.5	90,794	13.4	2.6
そ の 他	94,248	14.0	△0.1	99,624	14.7	5.7
合 計	673,086	100.0	△4.8	677,684	100.0	0.7
(収入積立保険料)	(54,227)	—	(△26.7)	(59,446)	—	(9.6)

正味収入保険料

区 分	前中間会計期間 〔自 平成21年4月1日〕 〔至 平成21年9月30日〕			当中間会計期間 〔自 平成22年4月1日〕 〔至 平成22年9月30日〕		
	金 額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)	金 額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)
火 災	67,676	10.5	△3.2	67,519	10.5	△0.2
海 上	12,167	1.9	△27.5	12,939	2.0	6.3
傷 害	67,482	10.5	△1.6	67,788	10.5	0.5
自 動 車	322,609	50.3	△2.1	319,777	49.7	△0.9
自動車損害賠償責任	82,320	12.8	△18.3	85,466	13.3	3.8
そ の 他	89,407	13.9	0.1	90,191	14.0	0.9
合 計	641,665	100.0	△4.9	643,682	100.0	0.3

正味支払保険金

区 分	前中間会計期間 〔自 平成21年4月1日〕 〔至 平成21年9月30日〕			当中間会計期間 〔自 平成22年4月1日〕 〔至 平成22年9月30日〕		
	金 額 (百万円)	対前年増減 (△)率(%)	正味損害率 (%)	金 額 (百万円)	対前年増減 (△)率(%)	正味損害率 (%)
火 災	28,980	1.5	44.5	27,943	△3.6	43.3
海 上	6,320	△12.6	56.5	7,448	17.8	61.2
傷 害	33,179	0.1	54.3	34,190	3.0	55.8
自 動 車	194,223	△2.0	67.6	190,544	△1.9	69.4
自動車損害賠償責任	77,744	△4.7	101.8	78,071	0.4	98.8
そ の 他	100,444	139.0	116.1	60,887	△39.4	71.8
合 計	440,894	12.8	74.7	399,085	△9.5	69.3

(株)損害保険ジャパン 単体

当期発生の自然災害による正味発生損害の状況

(単位：百万円)

区 分	平成21年9月中間期			平成22年9月中間期		
	正味 支払保険金	支払備金	正味 発生損害	正味 支払保険金	支払備金	正味 発生損害
火災	1,210	300	1,511	1,046	385	1,432
自動車	1,252	130	1,383	260	56	316
上記以外	66	44	110	97	14	111
合計	2,529	475	3,005	1,404	456	1,860

(注)1. 当期中に発生した自然災害にかかる正味支払保険金および支払備金を記載しております。

2. 正味発生損害 = 正味支払保険金 + 支払備金

なお、支払備金は、元受支払備金から出再保険による回収備金を控除した金額を記載しております。

営業費及び一般管理費ならびに損害調査費の内訳

(単位：百万円)

区 分	平成21年9月中間期			平成22年9月中間期		
	金額	増減額	増減率	金額	増減額	増減率
人件費	82,420	△1,993	△2.4%	89,881	7,461	9.1%
物件費	66,181	△3,211	△4.6%	61,784	△4,397	△6.6%
その他	7,751	△436	△5.3%	7,884	132	1.7%
合計	156,353	△5,641	△3.5%	159,550	3,196	2.0%

支払備金の状況

(単位：百万円)

区 分	平成21年9月中間期		平成22年9月中間期	
	残高	積増額	残高	積増額
火災	25,641	△6,962	25,359	△973
海上	12,244	△407	11,103	△729
傷害	49,219	△1,417	54,333	691
自動車	298,650	4,073	305,687	3,628
自動車損害賠償責任	55,775	△1,543	55,210	△608
その他	244,708	△66,040	202,763	△35,353
合計	686,240	△72,297	654,456	△33,344

(注)1. 「その他」の残高には、金融保証保険の支払備金が平成21年9月中間期に75,127百万円、平成22年9月中間期に47,260百万円、それぞれ含まれております。

2. 「その他」の積増額には、金融保証保険の支払備金積増額が平成21年9月中間期に△65,055百万円、平成22年9月中間期に△33,404百万円、それぞれ含まれております。

普通責任準備金の状況

(単位：百万円)

区 分	平成21年9月中間期		平成22年9月中間期	
	残高	積増額	残高	積増額
火災	493,842	△6,806	489,156	△5,365
海上	10,477	557	9,412	636
傷害	79,480	7,066	83,576	6,784
自動車	188,585	△1,825	185,107	1,555
自動車損害賠償責任	405,704	△19,324	367,201	△19,413
その他	200,715	11,350	206,951	13,214
合計	1,378,806	△8,981	1,341,405	△2,588

(注)積立保険に係る払戻積立金および契約者配当準備金を除き、地震保険および自動車損害賠償責任保険に係る責任準備金を含めて記載しております。

異常危険準備金の積立状況

(単位：百万円)

区 分	平成21年9月中間期				平成22年9月中間期				平成22年3月期	
	取崩額	繰入額	残高	積立率	取崩額	繰入額	残高	積立率	残高	積立率
火災	—	9,388	138,939	105.1%	—	9,554	158,079	119.9%	148,525	105.4%
海上	—	454	25,795	106.0%	280	474	26,425	102.1%	26,231	110.5%
傷害	159	2,112	89,638	66.4%	946	2,125	85,766	63.3%	84,587	67.5%
自動車	33,938	19,611	33,182	5.1%	31,552	19,472	26,528	4.1%	38,609	6.0%
その他	1,168	6,072	92,605	51.8%	741	6,113	102,105	56.6%	96,733	60.2%
合計	35,265	37,639	380,162	34.1%	33,521	37,740	398,906	35.8%	394,687	36.2%

(注)積立率 = 異常危険準備金の残高 / 正味収入保険料 (除く家計地震・自動車損害賠償責任) × 100

なお、中間期については、正味収入保険料 (除く家計地震・自動車損害賠償責任) を2倍した上で算出しております。

日本興亜損害保険(株) 単体 中間決算の概況

損益状況の対前期比較

(単位：百万円)

区 分		前中間会計期間 〔自 平成21年4月1日〕 〔至 平成21年9月30日〕	当中間会計期間 〔自 平成22年4月1日〕 〔至 平成22年9月30日〕	比較増減	増減率
経 常 損 益	元受正味保険料(含む収入積立保険料) (元受正味保険料)	① 353,205	353,189	△15	△0.0%
		② (335,424)	(333,562)	(△1,862)	(△0.6)
	(+) 正味収入保険料	③ 319,749	316,583	△3,165	△1.0
	(-) 正味支払保険金	④ 194,075	194,837	762	0.4
	(-) 損害調査費	⑤ 17,577	17,628	51	0.3
	(-) 諸手数料及び集金費	⑥ 54,069	52,746	△1,323	△2.4
	(+) 収入積立保険料	⑦ 17,780	19,627	1,846	10.4
	(+) 積立保険料等運用益	⑧ 11,575	10,419	△1,155	△10.0
	(-) 満期返戻金および契約者配当金	⑨ 58,508	55,661	△2,847	△4.9
	(-) 支払備金繰入額(△は戻入額)	⑩ △10,649	△4,031	6,617	—
	(-) 責任準備金繰入額(△は戻入額)	⑪ △43,664	△42,272	1,391	—
	(+) その他	⑫ △217	△1,039	△822	—
	保険引受粗利益	⑬ 78,970	71,021	△7,949	△10.1
	(保険引受に係る営業費及び一般管理費)	⑭ (59,015)	(59,118)	(103)	(0.2)
	(その他収支)	⑮ (△1,382)	(△796)	(586)	(—)
	(保険引受利益)	⑯ (18,573)	(11,107)	(△7,466)	(△40.2)
損 益	(+) 利息及び配当金収入	⑰ 22,722	21,644	△1,077	△4.7
	(+) 金銭の信託運用損益	⑱ 530	471	△58	△11.1
	(+) 有価証券売却損益	⑲ 5,130	1,784	△3,345	△65.2
	(-) 有価証券評価損	⑳ 363	1,177	813	223.5
	(+) 積立保険料等運用益振替	㉑ △11,575	△10,419	1,155	—
	(+) 金融派生商品損益	㉒ 1,147	997	△150	△13.1
	(+) その他	㉓ △3,324	△1,961	1,363	—
	資産運用粗利益	㉔ 14,266	11,339	△2,927	△20.5
(-) 営業費及び一般管理費	㉕ 62,080	62,153	73	0.1	
(+) その他経常損益	㉖ 25	338	313	1,243.0	
経常利益	㉗ 31,182	20,546	△10,636	△34.1	
特別損益	(+) 特別利益	㉘ 169	600	431	254.9
	(-) 特別損失	㉙ 3,809	2,204	△1,605	△42.1
	特別損益	㉚ △3,640	△1,603	2,036	—
税引前中間純利益	㉛ 27,541	18,942	△8,599	△31.2	
(-) 法人税及び住民税	㉜ 6,475	1,244	△5,231	△80.8	
(-) 過年度法人税等戻入額	㉝ —	—	—	—	
(-) 法人税等調整額	㉞ 2,569	4,548	1,978	77.0	
法人税等合計	㉟ 9,045	5,793	△3,252	△36.0	
中間純利益	㊱ 18,496	13,148	△5,347	△28.9	
保 險 引 受 収 支	(+) 正味収入保険料	㊲ 319,749	316,583	△3,165	△1.0
	(-) 正味支払保険金	㊳ 194,075	194,837	762	0.4
	(-) 損害調査費	㊴ 17,577	17,628	51	0.3
	(-) 正味事業費	㊵ 113,084	111,864	△1,219	△1.1
	(諸手数料及び集金費)	㊶ (54,069)	(52,746)	(△1,323)	(△2.4)
	(保険引受に係る営業費及び一般管理費)	㊷ (59,015)	(59,118)	(103)	(0.2)
	収支残高	㊸ △4,987	△7,747	△2,759	—
諸 比 率	正味損害率(%)	㊹ 66.2	67.1	0.9	
	正味事業費率(%)	㊺ 35.4	35.3	△0.1	
	収支残高率(%)	㊻ △1.6	△2.4	△0.8	

日本興亜損害保険(株) 単体

種目別保険料・保険金関係

元受正味保険料 (除く収入積立保険料)

区 分	前中間会計期間 〔自 平成21年4月1日〕 〔至 平成21年9月30日〕			当中間会計期間 〔自 平成22年4月1日〕 〔至 平成22年9月30日〕		
	金 額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)	金 額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)
火 災	55,255	16.5	△5.0	55,550	16.7	0.5
海 上	6,859	2.0	△30.4	7,410	2.2	8.0
傷 害	27,236	8.1	△5.5	26,810	8.0	△1.6
自 動 車	160,714	47.9	△1.8	158,024	47.4	△1.7
自動車損害賠償責任	38,816	11.6	△15.1	39,452	11.8	1.6
そ の 他	46,542	13.9	△3.7	46,314	13.9	△0.5
合 計	335,424	100.0	△5.4	333,562	100.0	△0.6
(収入積立保険料)	(17,780)	—	(△52.7)	(19,627)	—	(10.4)

正味収入保険料

区 分	前中間会計期間 〔自 平成21年4月1日〕 〔至 平成21年9月30日〕			当中間会計期間 〔自 平成22年4月1日〕 〔至 平成22年9月30日〕		
	金 額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)	金 額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)
火 災	43,771	13.7	△5.5	42,394	13.4	△3.1
海 上	6,646	2.1	△28.3	6,948	2.2	4.5
傷 害	27,583	8.6	△5.0	27,340	8.6	△0.9
自 動 車	160,451	50.2	△1.9	157,942	49.9	△1.6
自動車損害賠償責任	37,132	11.6	△18.1	38,280	12.1	3.1
そ の 他	44,164	13.8	△3.4	43,679	13.8	△1.1
合 計	319,749	100.0	△5.7	316,583	100.0	△1.0

正味支払保険金

区 分	前中間会計期間 〔自 平成21年4月1日〕 〔至 平成21年9月30日〕			当中間会計期間 〔自 平成22年4月1日〕 〔至 平成22年9月30日〕		
	金 額 (百万円)	対前年増減 (△)率(%)	正味損害率 (%)	金 額 (百万円)	対前年増減 (△)率(%)	正味損害率 (%)
火 災	20,526	5.4	50.5	19,076	△7.1	48.6
海 上	3,398	3.8	53.4	2,930	△13.7	44.1
傷 害	15,323	△6.3	60.8	15,230	△0.6	60.7
自 動 車	97,268	0.4	66.4	101,635	4.5	70.5
自動車損害賠償責任	35,612	△4.9	103.1	35,912	0.8	100.9
そ の 他	21,945	△9.3	55.2	20,051	△8.6	51.0
合 計	194,075	△1.8	66.2	194,837	0.4	67.1

日本興亜損害保険(株) 単体

当期発生 の 自然災害による正味発生損害の状況

(単位：百万円)

区 分	平成21年9月中間期			平成22年9月中間期		
	正味 支払保険金	支払備金	正味 発生損害	正味 支払保険金	支払備金	正味 発生損害
火災	1,426	810	2,236	1,312	413	1,725
自動車	564	58	623	124	17	141
上記以外	157	95	253	119	352	471
合計	2,148	964	3,113	1,557	782	2,339

(注)1. 当期中に発生した自然災害にかかる正味支払保険金および支払備金を記載しております。

2. 正味発生損害 = 正味支払保険金 + 支払備金

なお、支払備金は、元受支払備金から出再保険による回収備金を控除した金額を記載しております。

営業費及び一般管理費ならびに損害調査費の内訳

(単位：百万円)

区 分	平成21年9月中間期			平成22年9月中間期		
	金額	増減額	増減率	金額	増減額	増減率
人件費	42,587	1,178	2.8%	44,369	1,781	4.2%
物件費	33,122	△784	△2.3	31,469	△1,653	△5.0
その他	3,947	△179	△4.3	3,943	△3	△0.1
合計	79,657	214	0.3	79,782	124	0.2

支払備金の状況

(単位：百万円)

区 分	平成21年9月中間期		平成22年9月中間期	
	残高	積増額	残高	積増額
火災	22,628	△4,382	20,443	△1,768
海上	8,111	△467	5,262	△1,176
傷害	20,398	△1,708	18,171	△1,092
自動車	134,642	△5,138	131,684	1,048
自動車損害賠償責任	25,639	△663	25,526	△190
その他	60,956	1,711	62,752	△851
合計	272,377	△10,649	263,840	△4,031

普通責任準備金の状況

(単位：百万円)

区 分	平成21年9月中間期		平成22年9月中間期	
	残高	積増額	残高	積増額
火災	356,610	△4,627	358,455	△4,232
海上	5,339	△516	4,797	787
傷害	30,521	1,842	31,041	2,144
自動車	91,896	△2,058	91,586	△109
自動車損害賠償責任	186,223	△8,960	168,363	△8,763
その他	82,480	3,273	80,254	2,889
合計	753,071	△11,047	734,499	△7,284

(注)積立保険に係る払戻積立金および契約者配当準備金を除き、地震保険および自動車損害賠償責任保険に係る責任準備金を含めて記載しております。

異常危険準備金の積立状況

(単位：百万円)

区 分	平成21年9月中間期				平成22年9月中間期				平成22年3月期	
	取崩額	繰入額	残高	積立率	取崩額	繰入額	残高	積立率	残高	積立率
火災	—	2,963	117,544	137.7%	—	2,865	124,003	150.2%	121,138	128.4%
海上	—	305	18,941	142.5	301	307	19,035	137.0	19,028	141.1
傷害	1,851	862	24,659	44.7	1,890	855	19,981	36.5	21,016	41.5
自動車	16,142	11,070	17,285	5.4	21,861	10,889	10,936	3.5	21,909	6.9
その他	294	2,119	50,200	56.8	394	2,107	53,214	60.9	51,501	64.6
合計	18,288	17,322	228,632	40.6	24,448	17,025	227,170	41.0	234,593	42.1

(注)積立率 = 異常危険準備金の残高 / 正味収入保険料 (除く家計地震・自動車損害賠償責任) × 100

なお、中間期については、正味収入保険料 (除く家計地震・自動車損害賠償責任) を2倍した上で算出しております。

2. 通期業績予想

NKS Jホールディングス(株) 連結

(単位：億円)

		平成22年3月期 実績	平成23年3月期 年初予想	平成23年3月期 修正予想	年初予想との 比較増減
通 期	経常収益	—	26,420	26,250	△170
	(正味収入保険料)	—	(19,620)	(19,520)	(△100)
	(生命保険料)	—	(1,820)	(2,060)	(240)
	経常利益	—	480	480	—
	当期純利益	—	250	250	—
	1株当たり配当金	— 円	20 円	20 円	— 円

平成23年3月期 修正予想		経常利益	当期純利益
損害保険ジャパン 連結		430	220
+			
日本興亜損害保険 連結		220	130
+			
連結調整		△170	△100
=			
NKS Jホールディングス 連結		480	250

<連結調整について>

NKS Jホールディングスの設立にあたり、企業結合の会計処理としてパーチェス法を適用しております。平成23年3月期のNKS Jホールディングスの連結業績予想における、左記「連結調整」の主なものは、当該パーチェス法適用に伴う修正額であります。

(注) 損害保険ジャパン連結には、損保ジャパン日本興亜アセットマネジメントを含みます。

(株)損害保険ジャパン 単体

(単位：億円)

		平成22年3月期 実績	平成23年3月期 年初予想	平成23年3月期 修正予想	年初予想との 比較増減
通	正味収入保険料	12,588	12,680	12,650	△30
	(除く自賠償)	(10,941)	(11,045)	(10,965)	(△80)
期	正味損害率	73.9	72.9	70.8	△2.2
	(除く金融保証・自賠償)	(63.9)	(64.0)	(63.5)	(△0.5)
期	正味事業費率	34.1	33.1	33.2	0.1
	(除く自賠償)	(35.2)	(34.2)	(34.4)	(0.2)
期	コンバインドレシオ	107.9	106.1	104.0	△2.1
	(除く金融保証・自賠償)	(99.1)	(98.3)	(98.0)	(△0.3)
期	保険引受利益	△25	△140	60	200
期	資産運用損益	652	590	540	△50
期	経常利益	503	315	470	155
期	当期純利益	427	170	270	100

(注) 除く金融保証は、金融保証保険に係わる保険金のみを控除しており、保険料、損害調査費は控除しておりません。

日本興亜損害保険(株) 単体

(単位：億円)

		平成22年3月期 実績	平成23年3月期 年初予想	平成23年3月期 修正予想	年初予想との 比較増減
通	正味収入保険料	6,333	6,350	6,340	△10
	(除く自賠償)	(5,591)	(5,601)	(5,594)	(△7)
期	正味損害率	69.4	67.5	69.0	1.5
	(除く自賠償)	(65.0)	(62.8)	(64.4)	(1.6)
期	正味事業費率	35.8	35.6	35.6	—
	(除く自賠償)	(37.3)	(37.1)	(37.0)	(△0.1)
期	コンバインドレシオ	105.2	103.2	104.6	1.4
	(除く自賠償)	(102.2)	(99.9)	(101.5)	(1.6)
期	保険引受利益	22	△20	△60	△40
期	資産運用損益	312	320	320	—
期	経常利益	293	250	220	△30
期	当期純利益	131	150	130	△20

3. 主要な連結子会社の業績の概況

(株)損害保険ジャパン 単体

中間貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	期 別	前事業年度の 要約貸借対照表	比較増減
	当中間会計期間末 (平成22年9月30日)	(平成22年3月31日)	
	金 額	金 額	
資産の部			
現金及び預貯金	73,594	118,455	△44,860
コールローン	57,800	46,800	11,000
買現先勘定	82,982	61,489	21,492
買入金銭債権	33,459	34,585	△1,126
金銭の信託	6,170	6,773	△603
有価証券	3,418,123	3,525,735	△107,612
貸付金	468,196	476,173	△7,976
有形固定資産	210,865	212,244	△1,379
無形固定資産	96	758	△662
その他資産	354,294	437,671	△83,377
繰延税金資産	163,130	121,347	41,782
貸倒引当金	△3,549	△5,068	1,519
投資損失引当金	△7,907	△7,734	△172
資産の部合計	4,857,255	5,029,232	△171,976
負債の部			
保険契約準備金	3,732,921	3,797,586	△64,664
支払備金	654,456	687,801	△33,344
責任準備金	3,078,465	3,109,784	△31,319
社債	128,000	128,000	—
その他負債	161,779	181,855	△20,075
退職給付引当金	79,011	76,741	2,269
賞与引当金	17,365	13,405	3,959
特別法上の準備金	12,621	11,462	1,159
価格変動準備金	12,621	11,462	1,159
負債の部合計	4,131,699	4,209,051	△77,351
純資産の部			
株主資本			
資本金	70,000	70,000	—
資本剰余金	24,229	24,229	—
利益剰余金	336,337	338,304	△1,967
株主資本合計	430,567	432,534	△1,967
評価・換算差額等			
その他有価証券評価差額金	294,988	386,343	△91,355
評価・換算差額等合計	294,988	386,343	△91,355
新株予約権	—	1,302	△1,302
純資産の部合計	725,555	820,181	△94,625
負債及び純資産の部合計	4,857,255	5,029,232	△171,976

(株)損害保険ジャパン 単体

中間損益計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別		比較増減	増減率
	前中間会計期間 (自 平成21年 4月 1日) (至 平成21年 9月 30日)	当中間会計期間 (自 平成22年 4月 1日) (至 平成22年 9月 30日)		
	金 額	金 額		
経常収益	841,828	827,255	△14,573	△1.7%
保険引受収益	800,641	790,050	△10,591	△1.3
(うち正味収入保険料)	(641,665)	(643,682)	(2,017)	(0.3)
(うち収入積立保険料)	(54,227)	(59,446)	(5,218)	(9.6)
(うち積立保険料等運用益)	(21,141)	(19,612)	(△1,529)	(△7.2)
(うち支払備金戻入額)	(72,297)	(33,344)	(△38,953)	(△53.9)
(うち責任準備金戻入額)	(10,780)	(31,319)	(20,538)	(190.5)
資産運用収益	37,523	33,840	△3,682	△9.8
(うち利息及び配当金収入)	(46,319)	(43,199)	(△3,120)	(△6.7)
(うち金銭の信託運用益)	(0)	(0)	(0)	(3,591.6)
(うち売買目的有価証券運用益)	(77)	(62)	(△14)	(△18.8)
(うち有価証券売却益)	(4,622)	(3,066)	(△1,556)	(△33.7)
(うち積立保険料等運用益振替)	(△21,141)	(△19,612)	(1,529)	(—)
その他経常収益	3,663	3,363	△299	△8.2
経常費用	809,690	802,150	△7,540	△0.9
保険引受費用	668,807	666,558	△2,248	△0.3
(うち正味支払保険金)	(440,894)	(399,085)	(△41,808)	(△9.5)
(うち損害調査費)	(38,347)	(46,843)	(8,496)	(22.2)
(うち諸手数料及び集金費)	(107,227)	(107,566)	(339)	(0.3)
(うち満期返戻金)	(74,646)	(109,687)	(35,041)	(46.9)
資産運用費用	18,277	18,707	429	2.4
(うち金銭の信託運用損)	(1,262)	(414)	(△847)	(△67.1)
(うち有価証券売却損)	(3,406)	(1,609)	(△1,797)	(△52.8)
(うち有価証券評価損)	(4,148)	(3,789)	(△359)	(△8.7)
営業費及び一般管理費	118,006	112,706	△5,299	△4.5
その他経常費用	4,598	4,177	△421	△9.2
(うち支払利息)	(2,492)	(3,552)	(1,059)	(42.5)
経常利益	32,138	25,105	△7,033	△21.9
特別利益	15,205	3,129	△12,075	△79.4
固定資産処分益	191	40	△150	△78.7
その他特別利益	15,013	3,088	△11,925	△79.4
特別損失	3,156	2,392	△763	△24.2
固定資産処分損	287	206	△81	△28.3
減損損失	—	259	259	—
特別法上の準備金繰入額	2,868	1,159	△1,709	△59.6
価格変動準備金繰入額	2,868	1,159	△1,709	△59.6
その他特別損失	—	767	767	—
税引前中間純利益	44,188	25,842	△18,345	△41.5
法人税及び住民税	257	218	△39	△15.1
過年度法人税等戻入額	△733	—	733	—
法人税等調整額	13,948	7,309	△6,638	△47.6
法人税等合計	13,472	7,528	△5,944	△44.1
中間純利益	30,715	18,313	△12,401	△40.4

保 險 引 受 収 支	正味収入保険料 (+)	641,665	643,682	2,017	0.3
	正味支払保険金 (-)	440,894	399,085	△41,808	△9.5
	損害調査費 (-)	38,347	46,843	8,496	22.2
	正味事業費 (-)	219,152	214,641	△4,511	△2.1
	(諸手数料及び集金費)	(107,227)	(107,566)	(339)	(0.3)
(保険引受に係る営業費及び一般管理費)	(111,925)	(107,074)	(△4,850)	(△4.3)	
収支残高	△56,728	△16,887	39,840	—	
保険引受利益	18,207	14,173	△4,034	△22.2	
諸 比 率	正味損害率 (%)	74.7	69.3	△5.4	
	正味事業費率 (%)	34.2	33.3	△0.8	
	収支残高率 (%)	△8.8	△2.6	6.2	

(株)損害保険ジャパン 単体

種目別保険料・保険金関係

元受正味保険料(除く収入積立保険料)

区 分	前中間会計期間 〔自 平成21年4月1日〕 〔至 平成21年9月30日〕			当中間会計期間 〔自 平成22年4月1日〕 〔至 平成22年9月30日〕		
	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)
火災	85,962	12.8	△1.3	83,312	12.3	△3.1
海上	14,498	2.2	△26.7	16,095	2.4	11.0
傷害	68,055	10.1	△1.5	68,042	10.0	△0.0
自動車	321,841	47.8	△2.7	319,815	47.2	△0.6
自動車損害賠償責任	88,480	13.1	△16.5	90,794	13.4	2.6
その他	94,248	14.0	△0.1	99,624	14.7	5.7
合計	673,086	100.0	△4.8	677,684	100.0	0.7
(収入積立保険料)	(54,227)	—	(△26.7)	(59,446)	—	(9.6)

正味収入保険料

区 分	前中間会計期間 〔自 平成21年4月1日〕 〔至 平成21年9月30日〕			当中間会計期間 〔自 平成22年4月1日〕 〔至 平成22年9月30日〕		
	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)
火災	67,676	10.5	△3.2	67,519	10.5	△0.2
海上	12,167	1.9	△27.5	12,939	2.0	6.3
傷害	67,482	10.5	△1.6	67,788	10.5	0.5
自動車	322,609	50.3	△2.1	319,777	49.7	△0.9
自動車損害賠償責任	82,320	12.8	△18.3	85,466	13.3	3.8
その他	89,407	13.9	0.1	90,191	14.0	0.9
合計	641,665	100.0	△4.9	643,682	100.0	0.3

正味支払保険金

区 分	前中間会計期間 〔自 平成21年4月1日〕 〔至 平成21年9月30日〕			当中間会計期間 〔自 平成22年4月1日〕 〔至 平成22年9月30日〕		
	金額 (百万円)	対前年増減 (△)率(%)	正味損害率 (%)	金額 (百万円)	対前年増減 (△)率(%)	正味損害率 (%)
火災	28,980	1.5	44.5	27,943	△3.6	43.3
海上	6,320	△12.6	56.5	7,448	17.8	61.2
傷害	33,179	0.1	54.3	34,190	3.0	55.8
自動車	194,223	△2.0	67.6	190,544	△1.9	69.4
自動車損害賠償責任	77,744	△4.7	101.8	78,071	0.4	98.8
その他	100,444	139.0	116.1	60,887	△39.4	71.8
合計	440,894	12.8	74.7	399,085	△9.5	69.3

(株)損害保険ジャパン 単体

ソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

	当中間会計期間末 (平成22年9月30日)	前事業年度末 (平成22年3月31日)
(A) ソルベンシー・マージン総額	1,511,968	1,671,429
資本金又は基金等	428,908	414,156
価格変動準備金	12,621	11,462
危険準備金	611	611
異常危険準備金	472,834	466,702
一般貸倒引当金	279	992
その他有価証券の評価差額(税効果控除前)	424,689	536,605
土地の含み損益	30,249	52,252
払戻積立金超過額	—	—
負債性資本調達手段等	128,000	128,000
控除項目	157,460	101,616
その他	171,234	162,261
(B) リスクの合計額 $\sqrt{(R_1 + R_2)^2 + (R_3 + R_4)^2} + R_5 + R_6$	401,197	417,827
一般保険リスク(R_1)	83,977	83,975
第三分野保険の保険リスク(R_2)	—	—
予定利率リスク(R_3)	5,332	5,368
資産運用リスク(R_4)	168,651	185,633
経営管理リスク(R_5)	9,136	9,493
巨大災害リスク(R_6)	198,869	199,686
(C) ソルベンシー・マージン比率 [(A) / {(B) × 1/2}] × 100	753.7 %	800.0 %

(注) 上記の金額および数値は、保険業法施行規則第86条および第87条ならびに平成8年大蔵省告示第50号の規定に基づいて算出しております。



証券化商品等に対するエクスポージャー(平成22年9月末)

株式会社 損害保険ジャパン

金融保証保険の概要



2010年度中間期損益 (金融保証保険全体)

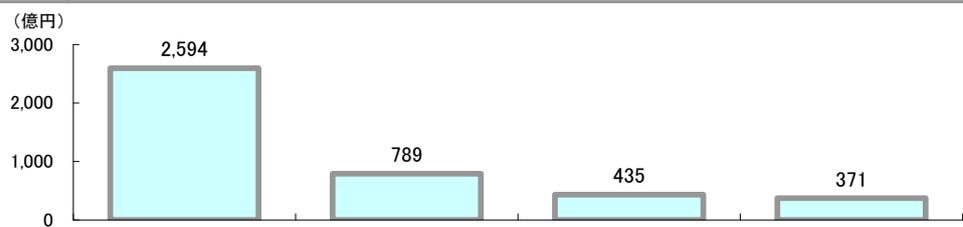
±126億円 (ABS-CDO保証における過年度支払済み保険金の一部回収等による利益認識)

金融保証全体(損益)				(単位:億円)	
	2007年度	2008年度	2009年度	2009年度 中間期	2010年度 中間期
支払保険金(注1)	1	△ 379	△ 638	△ 592	△ 185
支払備金積増/取崩(注2)	△ 300	△ 1,099	557	604	311
損益	△ 299	△ 1,479	△ 80	11	126

(注1) 合意解約を含む (注2) 為替ヘッジ損益を含む

ABS-CDO保証の ネットエクスポージャー

支払備金控除後のABS-CDO保証残高は371億円 (2010年3月末比64億円の減少)



ABS-CDO保証(残高)	2008年3月末	2009年3月末	2010年3月末	2010年9月末
保証残高	2,894	2,180	1,231	910
支払備金引当済	△ 300	△ 1,390	△ 795	△ 539
支払備金控除後保証残高	2,594	789	435	371



<資料1>金融保証保険

(2010年9月末、単位:億円、1ドル=83.82円)

区分	保証残高					2010年度 中間期損益 (注9)	
	元受 (注6)	特約受再 (注7)	合計	支払備金 引当済(注8)	支払備金控除後 保証残高		
CDO	ABS-CDO(2次証券化商品)(注1)	905	5	910	539	371	130
	企業CDO(1次証券化商品)(注2)	1,404	11	1,416	-	1,416	-
	小計	2,310	16	2,326	539	1,787	130
ABS	RMBS(注3)	340	98	439	5	433	△2
	海外RMBS	(-)	(98)	(98)	(5)	(92)	(△2)
	国内RMBS	(340)	(-)	(340)	(-)	(340)	(-)
	CMBS(注4)	-	-	-	-	-	-
	その他ABS	105	228	333	5	328	0
	海外ABS(注5)	(30)	(228)	(258)	(5)	(253)	(0)
	国内ABS	(75)	(-)	(75)	(-)	(75)	(-)
小計	446	327	773	11	762	-	
米国地方債等	-	1,691	1,691	1	1,689	△1	
合計	2,756	2,034	4,791	552	4,238	126	

(注1)ABS-CDO(2次証券化商品)とは、RMBSやCDO、CLO等の証券化商品を裏付として更に証券化した2次証券化CDO
(注2)企業CDO(1次証券化商品)とは、社債や企業融資、個別銘柄のCDSなど企業の信用リスクを直接の裏付資産としている1次証券化CDO
(注3)RMBSとは、住宅ローンを裏付として発行される証券。93%が投資適格クラス(BBB格以上)であり、うち79%はAAA格である
(注4)CMBSとは、商業用不動産ローンを裏付として発行される証券
(注5)海外ABSのうち、米国の個人ローン関連ABSは5%であり、その他は主に企業関連と信(リース債権等)などが占める
(注6)元受には、他社からの任意再保険契約、および米国モノライン保証債に対する金融保証保険(85億円)を含む
(注7)特約受再とは、元受会社が引受けた保険契約の一定割合を再保険として引受ける契約
(注8)保険金支払いにより保証終了となった案件に関する回収備金を含まない
(注9)損益合計126億円の内訳は、支払保険金△185億円、支払備金増減による影響+334億円、支払備金に係るヘッジ損益△22億円。なお、金融保証保険は保険契約であるため、評価損益、含み損益はない

<資料2>金融保証保険:ABS-CDO保証案件一覧(特約受再を除く)



(2010年9月末、単位:億円、1ドル=83.82円)

案件番号 (注1)	案件格付 (S&P/MDY) (注2)	発行年度	保証残高 (注3)	劣後割合 (注4)	裏付資産の格付別構成割合					サブプライム 比率	
					AAA	AA	A	BBB	BB以下		内デフォルト等 (注5)
CDO保証①	AA/Caa3	2003	83	17%	29%	8%	5%	19%	39%	5.5%	0%
CDO保証②(注6)	AAA/Aa3	2004	51	55%	32%	34%	0%	0%	34%	24.0%	0%
	AAA/Aa3	2004	100	31%							
CDO保証⑦	CCC+/C	2006	167	9%	2%	13%	5%	7%	73%	0.0%	30%
CDO保証⑨	-/C	2006	251	23%	2%	6%	3%	4%	86%	23.3%	8%
CDO保証⑪	CC/Caa1	2004	251	19%	5%	14%	20%	14%	47%	16.2%	-
ABS-CDO 合計			905	22%	8%	13%	5%	7%	67%	11.8%	-

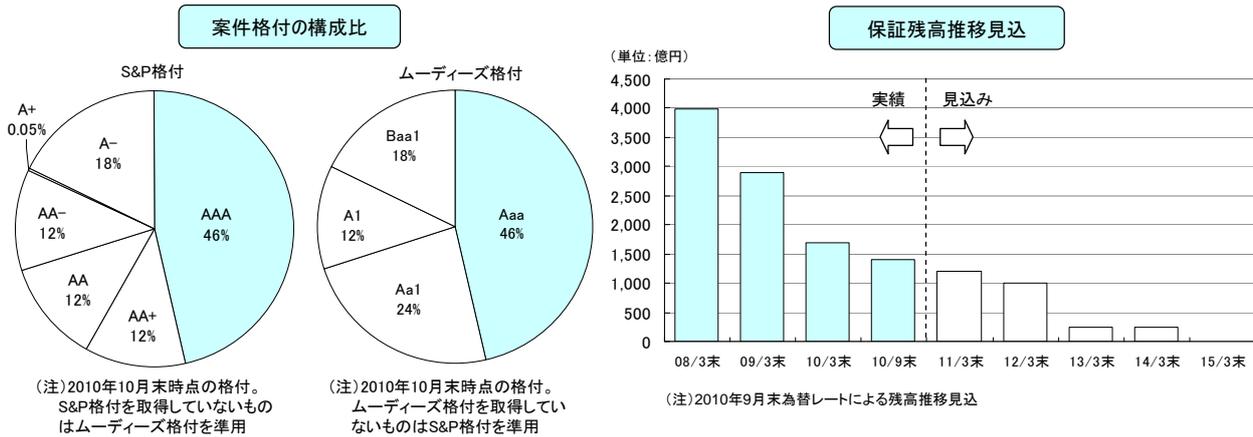
支払備金控除後保証残高	366
-------------	-----

(注1)CDO保証③、④、⑤、⑥、⑧、⑩、⑫は、保証契約者との合意解約および当社保証部分の全額償還により保証終了となったため、案件一覧から除外している
(注2)案件格付は2010年10月末時点
(注3)保証元本額であり、一部の案件では、他に利払いを保証対象としている。なお、この保証対象の元利払いが不足した場合に当社の保証履行義務が生じる
(注4)劣後割合は、当社の保証する優先部分よりも下位に位置する劣後部分の裏付資産に対する割合。なお、優先部分の元本償還に伴い劣後割合は増加する
(注5)案件ごとに規定されているデフォルト定義等に基づき判定を行い、回収考慮後の元本毀損額としている
(注6)CDO保証②は、同じCDOの異なるクラスを保証している



<資料3> 金融保証保険: 企業CDOの状況(特約受再を除く)

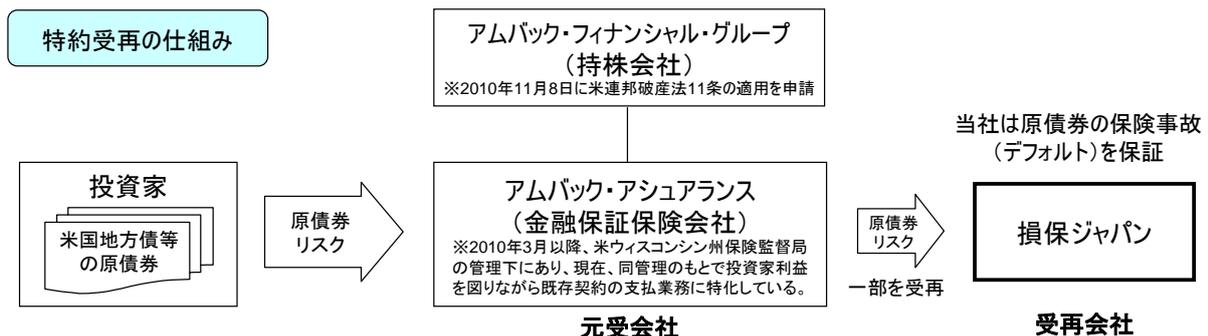
- ・元受企業CDOの保証残高は1,404億円であり、個別案件を精査した結果、現時点で損失を見込んでいる案件はない。
- ・元受企業CDOの平均残存期間は約2.1年であり、2012年度末までに約1,150億円(元受企業CDOの約82%)が償還となる見込み。
- ・当社が保証する企業CDOは、1案件150銘柄程度の分散された参照企業から構成されており、1企業のデフォルトによる影響は限定的である。
- ・業種および特定企業への偏りはなく、最大セクターである金融機関の比率で13%程度である。



<資料4> 金融保証保険: 特約受再の状況



- ・当社は、米国金融保証保険会社のアムバック・アシュアランスを元受会社として、2,034億円の特約受再(再保険)を引き受けている。特約受再案件の約83%(1,691億円)は米国地方債等(米国を中心とする地方自治体が発行する地方債や、電力、鉄道などの公共性の高い企業等が発行する債券)に対する保証であり、1案件あたりの保証残高は小さく、十分な分散が図られている。また、将来の支払いが見込まれる案件については、適切に支払備金を引き当て済みである。
 - ・この受再契約で当社が支払責任を負うのは、受再する原債券の元利払い不履行等の保険事故(デフォルト)が発生した場合であり、元受会社自体に与信を行っているものではない。
- また、2010年11月8日にアムバック・アシュアランスの持株会社であるアムバック・フィナンシャル・グループが米連邦破産法11条の適用を申請したが、本件による当社と元受会社との再保険契約への影響はない。



<資料5>証券化商品等への投融資

(2010年9月末、単位:億円、1ドル=83.82円)

区分		残高	2010年度中間期 損益状況		
			評価損益(P/L)	含み損益	損益計
CDO	ABS-CDO(2次証券化商品)(注1)	0	0	-	0
	企業CDO(1次証券化商品)(注2)	-	-	-	-
	小計	0	0	0	0
ABS	RMBS(注3)	306	-	8	8
	海外RMBS	(19)	(-)	(△4)	(△4)
	国内RMBS	(286)	(-)	(13)	(13)
	CMBS	128	-	△5	△5
	海外CMBS	(8)	(-)	(△2)	(△2)
	国内CMBS	(120)	(-)	(△3)	(△3)
	その他ABS	7	-	△1	△1
	海外ABS	(7)	(-)	(△1)	(△1)
	国内ABS	(-)	(-)	(-)	(-)
小計	443	-	0	0	
SIV(投資ビークル)への投資		-	-	-	-
レバレッジド・ファイナンス(注4)		18	-	-	-
合計		461	0	0	0
【参考】ヘッジファンド(米国サブプライムローン関連エクスポージャー)		+10	買建(ロングポジション)と売建(ショートポジション)をネットしたエクスポージャー		

(注1) ABS-CDOはすべて海外案件(BBB未満)

(注2) 企業CDOには財政融資CLOを含まない

(注3) RMBSには政府系機関が発行するRMBSを含まない。ほぼ全額が投資適格クラス(BBB以上)であり、うち82%はAAA

米国住宅金融公社関連のエクスポージャー(RMBS、機関債)は、618億円(2010年3月末対比4億円増加)。評価損等(P/L)は発生していない

(注4) レバレッジド・ファイナンスとは、企業の買収・合併の際に提供される、主に被買収企業のキャッシュフローに依拠したファイナンス。すべて国内案件

日本興亜損害保険(株) 単体

中間貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	期 別	当中間会計期末	前事業年度の	比較増減
		(平成22年9月30日)	要約貸借対照表	
		金 額	金 額	
資産の部				
現金及び預貯金		90,069	80,793	9,275
コールローン		40,000	50,000	△10,000
買入金銭債権		3,794	6,129	△2,334
金銭の信託		56,792	56,752	40
有価証券		1,746,517	1,822,848	△76,331
貸付金		212,653	227,417	△14,764
有形固定資産		127,902	130,437	△2,535
無形固定資産		529	534	△4
その他資産		158,196	159,263	△1,067
繰延税金資産		73,915	60,392	13,522
貸倒引当金		△2,173	△2,106	△66
資産の部合計		2,508,197	2,592,464	△84,267
負債の部				
保険契約準備金		2,012,985	2,059,290	△46,304
支払備金		263,840	267,872	△4,031
責任準備金		1,749,145	1,791,418	△42,272
その他負債		54,142	65,184	△11,041
退職給付引当金		23,640	22,583	1,056
賞与引当金		5,780	6,078	△297
役員賞与引当金		—	41	△41
特別法上の準備金		7,183	5,643	1,540
価格変動準備金		7,183	5,643	1,540
負債の部合計		2,103,732	2,158,821	△55,088
純資産の部				
株主資本				
資本金		91,249	91,249	—
資本剰余金		46,702	46,702	—
利益剰余金		123,731	117,202	6,529
株主資本合計		261,682	255,153	6,529
評価・換算差額等				
その他有価証券評価差額金		137,451	175,808	△38,357
繰延ヘッジ損益		5,330	2,115	3,214
評価・換算差額等合計		142,781	177,924	△35,142
新株予約権		—	565	△565
純資産の部合計		404,464	433,642	△29,178
負債及び純資産の部合計		2,508,197	2,592,464	△84,267

日本興亜損害保険(株) 単体

中間損益計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	前中間会計期間 (自平成21年4月1日) (至平成21年9月30日)	当中間会計期間 (自平成22年4月1日) (至平成22年9月30日)	比較増減	増減率
		金 額	金 額		
経常収益		423,767	412,305	△11,461	△2.7%
保険引受収益		403,425	392,950	△10,474	△2.6
(うち正味収入保険料)	(319,749)	316,583)	(△3,165)	(△1.0)
(うち収入積立保険料)	(17,780)	19,627)	(1,846)	(10.4)
(うち積立保険料等運用益)	(11,575)	10,419)	(△1,155)	(△10.0)
(うち支払備金戻入額)	(10,649)	4,031)	(△6,617)	(△62.1)
(うち責任準備金戻入額)	(43,664)	42,272)	(△1,391)	(△3.2)
資産運用収益		19,662	18,613	△1,049	△5.3
(うち利息及び配当金収入)	(22,722)	21,644)	(△1,077)	(△4.7)
(うち金銭の信託運用益)	(732)	609)	(△122)	(△16.8)
(うち有価証券売却益)	(6,627)	5,712)	(△914)	(△13.8)
(うち積立保険料等運用益振替)	(△11,575)	△10,419)	(1,155)	(—)
その他経常収益		678	741	62	9.2
経常費用		392,584	391,759	△825	△0.2
保険引受費用		324,454	321,928	△2,525	△0.8
(うち正味支払保険金)	(194,075)	194,837)	(762)	(0.4)
(うち損害調査費)	(17,577)	17,628)	(51)	(0.3)
(うち諸手数料及び集金費)	(54,069)	52,746)	(△1,323)	(△2.4)
(うち満期返戻金)	(58,503)	55,646)	(△2,856)	(△4.9)
資産運用費用		5,395	7,273	1,877	34.8
(うち金銭の信託運用損)	(202)	138)	(△63)	(△31.6)
(うち有価証券売却損)	(1,496)	3,928)	(2,431)	(162.5)
(うち有価証券評価損)	(363)	1,177)	(813)	(223.5)
営業費及び一般管理費		62,080	62,153	73	0.1
その他経常費用		653	402	△250	△38.4
(うち支払利息)	(27)	16)	(△10)	(△39.0)
経常利益		31,182	20,546	△10,636	△34.1
特別利益		169	600	431	254.9
固定資産処分益		169	35	△133	△79.1
その他特別利益		—	565	565	—
特別損失		3,809	2,204	△1,605	△42.1
固定資産処分損		106	98	△7	△6.9
減損損失		68	402	334	489.5
特別法上の準備金繰入額		1,293	1,540	246	19.1
価格変動準備金繰入額		1,293	1,540	246	19.1
その他特別損失		2,341	162	△2,179	△93.1
税引前中間純利益		27,541	18,942	△8,599	△31.2
法人税及び住民税		6,475	1,244	△5,231	△80.8
法人税等調整額		2,569	4,548	1,978	77.0
法人税等合計		9,045	5,793	△3,252	△36.0
中間純利益		18,496	13,148	△5,347	△28.9

保 險 引 受 収 支	正味収入保険料	(+)	319,749	316,583	△3,165	△1.0
	正味支払保険金	(-)	194,075	194,837	762	0.4
	損害調査費	(-)	17,577	17,628	51	0.3
	正味事業費	(-)	113,084	111,864	△1,219	△1.1
	(諸手数料及び集金費)	(54,069)	52,746)	(△1,323)	(△2.4)
	(保険引受に係る営業費及び一般管理費)	(59,015)	59,118)	(103)	(0.2)
	収支残高		△4,987	△7,747	△2,759	—
	保険引受利益		18,573	11,107	△7,466	△40.2
諸 比 率	正味損害率	(%)	66.2	67.1	0.9	
	正味事業費率	(%)	35.4	35.3	△0.1	
	収支残高率	(%)	△1.6	△2.4	△0.8	

日本興亜損害保険(株) 単体

種目別保険料・保険金関係

元受正味保険料 (除く収入積立保険料)

区 分	前中間会計期間 〔自 平成21年4月1日〕 〔至 平成21年9月30日〕			当中間会計期間 〔自 平成22年4月1日〕 〔至 平成22年9月30日〕		
	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)
火 災	55,255	16.5	△5.0	55,550	16.7	0.5
海 上	6,859	2.0	△30.4	7,410	2.2	8.0
傷 害	27,236	8.1	△5.5	26,810	8.0	△1.6
自 動 車	160,714	47.9	△1.8	158,024	47.4	△1.7
自動車損害賠償責任	38,816	11.6	△15.1	39,452	11.8	1.6
その他の	46,542	13.9	△3.7	46,314	13.9	△0.5
合 計	335,424	100.0	△5.4	333,562	100.0	△0.6
(収入積立保険料)	(17,780)	—	(△52.7)	(19,627)	—	(10.4)

正味収入保険料

区 分	前中間会計期間 〔自 平成21年4月1日〕 〔至 平成21年9月30日〕			当中間会計期間 〔自 平成22年4月1日〕 〔至 平成22年9月30日〕		
	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)
火 災	43,771	13.7	△5.5	42,394	13.4	△3.1
海 上	6,646	2.1	△28.3	6,948	2.2	4.5
傷 害	27,583	8.6	△5.0	27,340	8.6	△0.9
自 動 車	160,451	50.2	△1.9	157,942	49.9	△1.6
自動車損害賠償責任	37,132	11.6	△18.1	38,280	12.1	3.1
その他の	44,164	13.8	△3.4	43,679	13.8	△1.1
合 計	319,749	100.0	△5.7	316,583	100.0	△1.0

正味支払保険金

区 分	前中間会計期間 〔自 平成21年4月1日〕 〔至 平成21年9月30日〕			当中間会計期間 〔自 平成22年4月1日〕 〔至 平成22年9月30日〕		
	金額 (百万円)	対前年増減 (△)率(%)	正味損害率 (%)	金額 (百万円)	対前年増減 (△)率(%)	正味損害率 (%)
火 災	20,526	5.4	50.5	19,076	△7.1	48.6
海 上	3,398	3.8	53.4	2,930	△13.7	44.1
傷 害	15,323	△6.3	60.8	15,230	△0.6	60.7
自 動 車	97,268	0.4	66.4	101,635	4.5	70.5
自動車損害賠償責任	35,612	△4.9	103.1	35,912	0.8	100.9
その他の	21,945	△9.3	55.2	20,051	△8.6	51.0
合 計	194,075	△1.8	66.2	194,837	0.4	67.1

日本興亜損害保険(株) 単体

ソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

	当中間会計期間末 (平成22年9月30日)	前事業年度末 (平成22年3月31日)
(A) ソルベンシー・マージン総額	800,633	840,210
資本金又は基金等	261,007	249,698
価格変動準備金	7,183	5,643
危険準備金	13	12
異常危険準備金	279,573	285,675
一般貸倒引当金	154	40
その他有価証券の評価差額(税効果控除前)	189,711	242,132
土地の含み損益	23,551	24,275
払戻積立金超過額	—	—
負債性資本調達手段等	—	—
控除項目	13,269	13,269
その他	52,707	46,002
(B) リスクの合計額 $\sqrt{(R_1 + R_2)^2 + (R_3 + R_4)^2} + R_5 + R_6$	228,494	226,293
一般保険リスク(R_1)	39,282	39,271
第三分野保険の保険リスク(R_2)	1	1
予定利率リスク(R_3)	3,055	3,088
資産運用リスク(R_4)	77,583	85,444
経営管理リスク(R_5)	5,072	7,492
巨大災害リスク(R_6)	133,722	121,948
(C) ソルベンシー・マージン比率 [(A) / {(B) × 1/2}] × 100	700.7%	742.5%

(注) 上記の金額および数値は、保険業法施行規則第86条および第87条ならびに平成8年大蔵省告示第50号の規定に基づいて算出しております。

日本興亜損害保険(株) 単体

証券化商品等への投資およびサブプライムローン関連投資の状況(平成22年9月末)

平成22年9月末の証券化商品等への投資状況は以下のとおりであります。

1. 特別目的事業体(SPEs)一般

該当ありません。

2. 債務担保証券(CDO)

(単位:億円)

	平成22年9月末(平成22年度第2四半期)			(参考)平成22年3月末(平成21年度)		
	時価	含み損益	減損処理額等	時価	含み損益	減損処理額等
CDO	84	1	—	78	1	—
格付があるもの	80	—	—	72	—	—
格付がないもの	4	1	—	6	1	—

(注) 1. 時価のある有価証券の減損にあたっては、原則として、時価の簿価に対する下落率が30%以上の銘柄はすべて減損を行っております。また、以下の表も同様であります。

- 格付のあるCDOの格付別内訳は、AAA12%、AA13%、A63%、BB12%であります。
- CDOの担保の種類は、全てコーポレート・クレジットを裏付け資産とするものです。
- CDOの地域別内訳は、国内95%、海外5%であります。
- 格付別内訳及び地域別内訳の割合は、時価により算出しております。
- CDOについては、上記とは別に金融派生商品収益として7億円を計上しております。

3. その他のサブプライム・Alt-Aエクスポージャー

該当ありません。

4. 商業用不動産担保証券(CMBS)

(単位:億円)

	平成22年9月末(平成22年度第2四半期)			(参考)平成22年3月末(平成21年度)		
	時価	含み損益	減損処理額等	時価	含み損益	減損処理額等
CMBS	64	△3	—	88	△3	△1
国内	64	△3	—	88	△3	△1
海外	—	—	—	—	—	—

(注) 減損処理額等は有価証券評価損およびその他運用費用として処理した金額を記載しております。

5. レバレッジド・ファイナンス

該当ありません。

6. その他

CDS(クレジット・デフォルト・スワップ)

CDSのうち、CDO等の証券化商品を参照しているものの保有はありません。

企業単一のクレジットを参照するCDS(売建想定元本70億円、時価0億円、評価損益0億円)を保有しております。

【各種証券化商品の用語について】

- SPEs : Special Purpose Entities、SIV(Structured Investment Vehicle)等、証券化商品等への投資を専門に行う特別目的事業体の総称
- CDO : Collateralized Debt Obligation、多数の債券やローンを集めて資産プールを作り、これを裏付け資産として証券化した証券
- Alt-A : 米国の住宅ローンのうち、信用度の高い借り手向けのプライム・ローンと信用度の低い借り手向けのサブプライム・ローンの中間レベルに位置するもの
- CMBS : Commercial Mortgage-Backed Security、商業用不動産に対するローン債権を証券化した商品
- CDS : Credit Default Swap、企業や証券化商品等を参照組織とし、そのクレジットを取引するスワップ契約

そんぽ24損害保険(株) 単体

中間貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	期 別	当中間会計期末	前事業年度の	比較増減
		(平成22年9月30日)	要約貸借対照表	
		金 額	金 額	
資産の部				
現金及び預貯金		2,002	1,851	150
有価証券		15,907	15,618	288
有形固定資産		167	182	△15
その他資産		631	810	△179
資産の部合計		18,708	18,463	245
負債の部				
保険契約準備金		8,757	8,538	218
支払備金		2,645	2,333	312
責任準備金		6,111	6,204	△93
その他負債		1,311	1,443	△132
退職給付引当金		90	79	11
賞与引当金		82	92	△10
特別法上の準備金		21	20	1
価格変動準備金		21	20	1
繰延税金負債		87	18	68
負債の部合計		10,350	10,193	156
純資産の部				
株主資本				
資本金		19,000	19,000	—
資本剰余金		19,000	19,000	—
利益剰余金		△29,795	△29,763	△32
株主資本合計		8,204	8,236	△32
評価・換算差額等				
その他有価証券評価差額金		154	32	121
評価・換算差額等合計		154	32	121
純資産の部合計		8,358	8,269	88
負債及び純資産の部合計		18,708	18,463	245

そんぽ24損害保険(株) 単体

中間損益計算書

(単位:百万円)

科目	期別	前中間会計期間	当中間会計期間	比較増減	増減率
		(自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)	(自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)		
		金額	金額		
経常収益		4,756	5,298	542	11.4%
保険引受収益		4,708	5,223	514	10.9
(うち正味収入保険料)	(4,703)	5,124)	(421)	(9.0)
(うち積立保険料等運用益)	(5)	4)	(△0)	(△15.9)
(うち責任準備金戻入額)	(—)	93)	(93)	(—)
資産運用収益		47	75	28	60.2
(うち利息及び配当金収入)	(52)	49)	(△2)	(△5.4)
(うち有価証券売却益)	(—)	30)	(30)	(—)
(うち積立保険料等運用益振替)	(△5)	△4)	(0)	(—)
その他経常収益		0	0	△0	△6.3
経常費用		4,813	5,327	514	10.7
保険引受費用		3,384	4,021	636	18.8
(うち正味支払保険金)	(2,525)	3,065)	(539)	(21.4)
(うち損害調査費)	(300)	315)	(14)	(4.7)
(うち諸手数料及び集金費)	(308)	328)	(19)	(6.4)
(うち支払備金繰入額)	(51)	312)	(260)	(506.4)
(うち責任準備金繰入額)	(197)	—)	(△197)	(△100.0)
営業費及び一般管理費		1,429	1,306	△122	△8.6
その他経常費用		0	0	△0	△94.4
経常損失(△)		△57	△28	28	—
特別損失		5	2	△3	△59.2
固定資産処分損		0	0	△0	△16.2
特別法上の準備金繰入額		1	1	0	0.5
価格変動準備金繰入額		1	1	0	0.5
その他特別損失		2	—	△2	△100.0
税引前中間純損失(△)		△62	△30	31	—
法人税及び住民税		1	1	—	—
法人税等合計		1	1	—	—
中間純損失(△)		△64	△32	31	—

保険引受収支	正味収入保険料	(+)	4,703	5,124	421	9.0
	正味支払保険金	(-)	2,525	3,065	539	21.4
	損害調査費	(-)	300	315	14	4.7
	正味事業費	(-)	1,737	1,633	△104	△6.0
	(諸手数料及び集金費)	(308)	328)	(19)	(6.4)
	(保険引受に係る営業費及び一般管理費)	(1,429)	1,305)	(△123)	(△8.7)
収支残高		139	111	△27	△20.1	
保険引受利益		△104	△103	1	—	
諸比率	正味損害率	(%)	60.1	66.0	5.9	
	正味事業費率	(%)	36.9	31.9	△5.0	
	収支残高率	(%)	3.0	2.2	△0.8	

そんぽ24損害保険(株) 単体

種目別保険料・保険金関係

元受正味保険料(除く収入積立保険料)

区 分	前中間会計期間 〔自 平成21年4月1日〕 〔至 平成21年9月30日〕			当中間会計期間 〔自 平成22年4月1日〕 〔至 平成22年9月30日〕		
	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)
火災	—	—	—	—	—	—
海上	—	—	—	—	—	—
傷害	—	—	—	—	—	—
自動車	4,663	100.0	19.5	5,081	100.0	9.0
自動車損害賠償責任	—	—	—	—	—	—
その他	—	—	—	—	—	—
合 計	4,663	100.0	19.5	5,081	100.0	9.0
(収入積立保険料)	(—)	—	(—)	(—)	—	(—)

正味収入保険料

区 分	前中間会計期間 〔自 平成21年4月1日〕 〔至 平成21年9月30日〕			当中間会計期間 〔自 平成22年4月1日〕 〔至 平成22年9月30日〕		
	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)
火災	—	—	—	—	—	—
海上	—	—	—	—	—	—
傷害	—	—	—	—	—	—
自動車	4,623	98.3	19.7	5,037	98.3	9.0
自動車損害賠償責任	79	1.7	△11.9	87	1.7	9.8
その他	—	—	—	—	—	—
合 計	4,703	100.0	19.0	5,124	100.0	9.0

正味支払保険金

区 分	前中間会計期間 〔自 平成21年4月1日〕 〔至 平成21年9月30日〕			当中間会計期間 〔自 平成22年4月1日〕 〔至 平成22年9月30日〕		
	金額 (百万円)	対前年増減 (△)率(%)	正味損害率 (%)	金額 (百万円)	対前年増減 (△)率(%)	正味損害率 (%)
火災	—	—	—	—	—	—
海上	—	—	—	—	—	—
傷害	—	—	—	—	—	—
自動車	2,436	3.9	59.2	2,964	21.7	65.1
自動車損害賠償責任	89	5.7	112.1	100	13.0	115.4
その他	—	—	—	—	—	—
合 計	2,525	4.0	60.1	3,065	21.4	66.0

そんぽ24損害保険(株) 単体

ソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

	当中間会計期間末 (平成22年9月30日)	前事業年度末 (平成22年3月31日)
(A) ソルベンシー・マージン総額	8,605	8,616
資本金又は基金等	8,204	8,236
価格変動準備金	21	20
危険準備金	—	—
異常危険準備金	161	312
一般貸倒引当金	—	—
その他有価証券の評価差額(税効果控除前)	217	46
土地の含み損益	—	—
払戻積立金超過額	—	—
負債性資本調達手段等	—	—
控除項目	—	—
その他	—	—
(B) リスクの合計額	928	895
$\sqrt{(R_1 + R_2)^2 + (R_3 + R_4)^2} + R_5 + R_6$		
一般保険リスク(R_1)	775	734
第三分野保険の保険リスク(R_2)	—	—
予定利率リスク(R_3)	—	—
資産運用リスク(R_4)	157	193
経営管理リスク(R_5)	31	30
巨大災害リスク(R_6)	105	104
(C) ソルベンシー・マージン比率 $[(A) / \{(B) \times 1/2\}] \times 100$	1,854.2 %	1,924.8 %

(注) 上記の金額および数値は、保険業法施行規則第86条および第87条ならびに平成8年大蔵省告示第50号の規定に基づいて算出しております。

セゾン自動車火災保険(株) 単体

中間貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	期 別	前事業年度の 要約貸借対照表 (平成22年 3月31日)	比較増減
	当中間会計期間末 (平成22年 9月30日)		
	金 額	金 額	
資産の部			
現金及び預貯金	6,080	10,796	△4,716
金銭の信託	1,288	1,316	△27
有価証券	22,828	19,223	3,605
貸付金	16	20	△4
有形固定資産	461	171	290
無形固定資産	1,465	897	567
その他資産	2,154	1,917	237
貸倒引当金	△0	△0	—
資産の部合計	34,295	34,342	△47
負債の部			
保険契約準備金	20,081	19,359	721
支払備金	5,116	4,946	169
責任準備金	14,965	14,413	551
その他負債	1,649	1,431	218
退職給付引当金	267	364	△96
役員退職慰労引当金	38	34	3
賞与引当金	218	206	12
特別法上の準備金	4	14	△10
価格変動準備金	4	14	△10
繰延税金負債	104	100	4
負債の部合計	22,363	21,510	853
純資産の部			
株主資本			
資本金	8,610	8,610	—
資本剰余金	6,848	6,848	—
利益剰余金	△3,783	△2,925	△858
株主資本合計	11,674	12,532	△858
評価・換算差額等			
その他有価証券評価差額金	256	299	△42
評価・換算差額等合計	256	299	△42
純資産の部合計	11,931	12,831	△900
負債及び純資産の部合計	34,295	34,342	△47

セゾン自動車火災保険(株) 単体

中間損益計算書

(単位:百万円)

科 目	期 別	前中間会計期間	当中間会計期間	比較増減	増減率
		(自 平成21年 4月 1日 至 平成21年 9月 30日)	(自 平成22年 4月 1日 至 平成22年 9月 30日)		
		金 額	金 額		
経常収益		8,081	8,124	42	0.5%
保険引受収益		7,759	7,834	74	1.0
(うち正味収入保険料)	(6,969)	7,483)	(514)	(7.4)
(うち収入積立保険料)	(380)	324)	(△56)	(△14.8)
(うち積立保険料等運用益)	(31)	25)	(△5)	(△18.1)
(うち支払備金戻入額)	(377)	—)	(△377)	(△100.0)
資産運用収益		214	184	△30	△14.3
(うち利息及び配当金収入)	(161)	155)	(△5)	(△3.7)
(うち金銭の信託運用益)	(48)	—)	(△48)	(△100.0)
(うち売買目的有価証券運用益)	(3)	0)	(△3)	(△78.9)
(うち有価証券売却益)	(32)	52)	(20)	(64.0)
(うち積立保険料等運用益振替)	(△31)	△25)	(5)	(—)
その他経常収益		107	106	△1	△1.3
経常費用		7,911	8,980	1,068	13.5
保険引受費用		5,636	6,404	767	13.6
(うち正味支払保険金)	(3,729)	3,784)	(54)	(1.5)
(うち損害調査費)	(366)	479)	(112)	(30.8)
(うち諸手数料及び集金費)	(887)	896)	(8)	(1.0)
(うち満期返戻金)	(463)	519)	(55)	(12.0)
(うち支払備金繰入額)	(—)	169)	(169)	(—)
(うち責任準備金繰入額)	(184)	551)	(367)	(199.9)
資産運用費用		98	98	△0	△0.9
(うち金銭の信託運用損)	(—)	27)	(27)	(—)
(うち有価証券売却損)	(76)	—)	(△76)	(△100.0)
営業費及び一般管理費		2,069	2,472	402	19.5
その他経常費用		106	5	△101	△95.2
(うち支払利息)	(2)	2)	(0)	(21.6)
経常利益又は経常損失(△)		169	△855	△1,025	△604.9
特別利益		4	10	6	159.2
特別法上の準備金戻入額		4	10	6	159.2
価格変動準備金戻入額		4	10	6	159.2
特別損失		0	2	1	200.5
固定資産処分損		0	2	1	691.4
減損損失		0	—	△0	△100.0
税引前中間純利益又は税引前中間純損失(△)		172	△847	△1,020	△590.4
法人税及び住民税		10	10	—	—
法人税等合計		10	10	—	—
中間純利益又は中間純損失(△)		162	△858	△1,020	△629.5

保 險 引 受 収 支	正味収入保険料	(+)	6,969	7,483	514	7.4
	正味支払保険金	(-)	3,729	3,784	54	1.5
	損害調査費	(-)	366	479	112	30.8
	正味事業費	(-)	2,807	3,225	418	14.9
	(諸手数料及び集金費)	(887)	896)	(8)	(1.0)
	(保険引受に係る営業費及び一般管理費)	(1,919)	2,328)	(409)	(21.3)
収支残高		65	△5	△71	△108.3	
保険引受利益		247	△859	△1,107	△446.6	
諸 比 率	正味損害率	(%)	58.8	57.0	△1.8	
	正味事業費率	(%)	40.3	43.1	2.8	
	収支残高率	(%)	0.9	△0.1	△1.0	

セゾン自動車火災保険(株) 単体

種目別保険料・保険金関係

元受正味保険料(除く収入積立保険料)

区 分	前中間会計期間 〔自 平成21年4月1日〕 〔至 平成21年9月30日〕			当中間会計期間 〔自 平成22年4月1日〕 〔至 平成22年9月30日〕		
	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)
火災	1,059	13.5	79.7	1,699	19.7	60.4
海上	0	0.0	6.2	0	0.0	46.0
傷害	1,866	23.7	25.4	2,143	24.8	14.9
自動車	4,374	55.6	△4.7	4,191	48.5	△4.2
自動車損害賠償責任	166	2.1	△20.8	160	1.9	△4.1
その他	393	5.0	△11.1	438	5.1	11.3
合計	7,861	100.0	7.4	8,634	100.0	9.8
(収入積立保険料)	(380)	—	(△3.6)	(324)	—	(△14.8)

正味収入保険料

区 分	前中間会計期間 〔自 平成21年4月1日〕 〔至 平成21年9月30日〕			当中間会計期間 〔自 平成22年4月1日〕 〔至 平成22年9月30日〕		
	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)
火災	771	11.1	79.3	1,275	17.0	65.3
海上	13	0.2	△39.9	9	0.1	△31.3
傷害	1,252	18.0	11.0	1,379	18.4	10.1
自動車	4,343	62.3	△4.7	4,161	55.6	△4.2
自動車損害賠償責任	208	3.0	△15.1	235	3.2	12.9
その他	379	5.4	△11.8	422	5.6	11.3
合計	6,969	100.0	2.3	7,483	100.0	7.4

正味支払保険金

区 分	前中間会計期間 〔自 平成21年4月1日〕 〔至 平成21年9月30日〕			当中間会計期間 〔自 平成22年4月1日〕 〔至 平成22年9月30日〕		
	金額 (百万円)	対前年増減 (△)率(%)	正味損害率 (%)	金額 (百万円)	対前年増減 (△)率(%)	正味損害率 (%)
火災	74	△48.2	10.5	143	92.5	12.4
海上	10	△2.9	78.5	10	△4.4	108.0
傷害	716	22.2	62.2	790	10.3	64.7
自動車	2,659	4.0	67.5	2,574	△3.2	69.9
自動車損害賠償責任	195	△5.6	101.5	205	5.0	93.7
その他	72	△17.1	21.6	60	△17.5	17.9
合計	3,729	3.8	58.8	3,784	1.5	57.0

セゾン自動車火災保険(株) 単体

ソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

	当中間会計期間末 (平成22年9月30日)	前事業年度末 (平成22年3月31日)
(A) ソルベンシー・マージン総額	13,609	15,333
資本金又は基金等	10,231	11,658
価格変動準備金	4	14
危険準備金	8	8
異常危険準備金	3,037	3,291
一般貸倒引当金	0	0
その他有価証券の評価差額(税効果控除前)	325	359
土地の含み損益	—	—
払戻積立金超過額	—	—
負債性資本調達手段等	—	—
控除項目	—	—
その他	2	2
(B) リスクの合計額	1,661	1,653
$\sqrt{(R_1 + R_2)^2 + (R_3 + R_4)^2} + R_5 + R_6$		
一般保険リスク(R_1)	841	838
第三分野保険の保険リスク(R_2)	—	—
予定利率リスク(R_3)	6	6
資産運用リスク(R_4)	516	530
経営管理リスク(R_5)	59	59
巨大災害リスク(R_6)	611	598
(C) ソルベンシー・マージン比率 $[(A) / \{(B) \times 1/2\}] \times 100$	1,638.3 %	1,854.7 %

(注) 上記の金額および数値は、保険業法施行規則第86条および第87条ならびに平成8年大蔵省告示第50号の規定に基づいて算出しております。

損保ジャパンひまわり生命保険(株) 単体

中間貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	期 別	前事業年度の 要約貸借対照表 (平成22年 3月31日)	比較増減
	当中間会計期末 (平成22年 9月30日)	金 額	
		金 額	
資産の部			
現金及び預貯金	36,646	32,988	3,657
有価証券	1,057,808	1,030,306	27,502
(うち国債)	(609,410)	(560,887)	(48,522)
(うち地方債)	(69,924)	(70,489)	(△564)
(うち社債)	(310,542)	(310,212)	(329)
(うち株式)	(4,679)	(5,140)	(△460)
(うち外国証券)	(63,251)	(83,576)	(△20,324)
貸付金	17,601	17,162	438
保険約款貸付	17,601	17,162	438
有形固定資産	1,224	1,197	26
無形固定資産	4,620	4,625	△5
代理店貸	142	174	△31
再保険貸	969	1,206	△237
その他資産	19,515	21,401	△1,886
繰延税金資産	12,267	13,164	△897
貸倒引当金	△35	△94	59
資産の部合計	1,150,759	1,122,133	28,626
負債の部			
保険契約準備金	1,083,639	1,054,852	28,786
支払備金	20,591	20,155	435
責任準備金	1,061,058	1,032,371	28,687
契約者配当準備金	1,989	2,325	△336
代理店借	1,428	1,591	△163
再保険借	1,155	1,205	△49
その他負債	5,817	7,564	△1,746
退職給付引当金	804	663	141
役員退職慰労引当金	61	45	15
特別法上の準備金	904	794	110
価格変動準備金	904	794	110
負債の部合計	1,093,810	1,066,716	27,093
純資産の部			
株主資本			
資本金	17,250	17,250	—
資本剰余金	10,000	10,000	—
利益剰余金	25,983	27,283	△1,300
株主資本合計	53,233	54,533	△1,300
評価・換算差額等			
その他有価証券評価差額金	3,716	882	2,833
評価・換算差額等合計	3,716	882	2,833
純資産の部合計	56,949	55,416	1,532
負債及び純資産の部合計	1,150,759	1,122,133	28,626

損保ジャパンひまわり生命保険(株) 単体

中間損益計算書

(単位:百万円)

科 目	期 別	前中間会計期間 〔自 平成21年 4月 1日〕 〔至 平成21年 9月 30日〕	当中間会計期間 〔自 平成22年 4月 1日〕 〔至 平成22年 9月 30日〕	比較増減	増減率
		金 額	金 額		
経常収益		125,424	129,656	4,232	3.4%
保険料等収入		114,050	119,876	5,825	5.1
(うち保険料)	(112,610)	(118,347)	(5,737)	(5.1)
資産運用収益		11,356	9,711	△1,644	△14.5
(うち利息及び配当金等収入)	(8,955)	(9,413)	(457)	(5.1)
(うち有価証券売却益)	(895)	(297)	(△597)	(△66.7)
(うち特別勘定資産運用益)	(1,505)	(-)	(△1,505)	(△100.0)
その他経常収益		18	69	51	281.3
経常費用		123,768	130,186	6,417	5.2
保険金等支払金		77,273	69,805	△7,468	△9.7
(うち保険金)	(11,002)	(11,225)	(222)	(2.0)
(うち年金)	(421)	(512)	(91)	(21.7)
(うち給付金)	(10,202)	(11,124)	(921)	(9.0)
(うち解約返戻金)	(52,495)	(44,154)	(△8,340)	(△15.9)
(うちその他返戻金)	(676)	(482)	(△194)	(△28.7)
責任準備金等繰入額		17,318	29,122	11,804	68.2
支払備金繰入額		1,692	435	△1,257	△74.3
責任準備金繰入額		15,625	28,687	13,061	83.6
契約者配当金積立利息繰入額		0	0	0	72.7
資産運用費用		944	1,088	144	15.3
(うち支払利息)	(16)	(28)	(11)	(71.4)
(うち有価証券売却損)	(-)	(83)	(83)	(-)
(うち有価証券評価損)	(716)	(-)	(△716)	(△100.0)
(うち金融派生商品費用)	(173)	(26)	(△147)	(△84.9)
(うち特別勘定資産運用損)	(-)	(935)	(935)	(-)
事業費		27,418	28,901	1,482	5.4
その他経常費用		813	1,267	454	55.9
経常利益又は経常損失(△)		1,655	△529	△2,185	△132.0
特別利益		2	5	3	127.4
その他特別利益		2	5	3	127.4
特別損失		91	390	299	328.0
固定資産等処分損		5	15	9	156.3
特別法上の準備金繰入額		85	110	24	29.2
価格変動準備金繰入額		85	110	24	29.2
その他特別損失		-	264	264	-
契約者配当準備金繰入額		660	799	139	21.1
税引前中間純利益又は税引前中間純損失(△)		907	△1,713	△2,621	△289.0
法人税及び住民税		1,414	297	△1,117	△79.0
法人税等調整額		△949	△710	238	-
法人税等合計		465	△413	△878	△188.8
中間純利益又は中間純損失(△)		441	△1,300	△1,742	△394.5

損保ジャパンひまわり生命保険(株) 単体

主要業績

保有契約高および新契約高

保有契約高

(単位：千件、億円、%)

区 分	当中間会計期間末 (平成22年9月30日)				前事業年度末 (平成22年3月31日)			
	件 数		金 額		件 数		金 額	
		前年度末比		前年度末比		前年度末比		前年度末比
個人保険	1,819	105.0	109,680	105.4	1,732	109.9	104,049	110.1
個人年金保険	15	99.6	798	99.5	15	98.2	801	98.5
団体保険	—	—	18,580	101.1	—	—	18,379	92.0
団体年金保険	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 個人年金保険については、年金支払開始前契約の年金支払開始時における年金原資と年金支払開始後契約の責任準備金を合計したものであります。

新契約高

(単位：千件、億円、%)

区 分	前中間会計期間 〔自平成21年4月1日〕 〔至平成21年9月30日〕				当中間会計期間 〔自平成22年4月1日〕 〔至平成22年9月30日〕			
	件 数		金 額		件 数		金 額	
		前年同期比		前年同期比		前年同期比		前年同期比
個人保険	159	169.4	10,519	135.4	159	100.1	11,268	107.1
個人年金保険	0	105.9	9	97.2	0	117.3	10	108.7
団体保険	—	—	331	634.0	—	—	93	28.2
団体年金保険	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 個人年金保険の金額は、年金支払開始時における年金原資であります。

年換算保険料

保有契約

(単位：百万円、%)

区 分	当中間会計期間末 (平成22年9月30日)		前事業年度末 (平成22年3月31日)	
		前年度末比		前年度末比
個人保険	193,896	100.6	192,742	98.1
個人年金保険	3,519	102.3	3,439	98.9
合 計	197,416	100.6	196,181	98.2
うち医療保障・ 生前給付保障等	75,345	103.4	72,864	106.1

新契約

(単位：百万円、%)

区 分	前中間会計期間 〔自平成21年4月1日〕 〔至平成21年9月30日〕		当中間会計期間 〔自平成22年4月1日〕 〔至平成22年9月30日〕	
		前年同期比		前年同期比
個人保険	12,260	123.6	12,606	102.8
個人年金保険	39	93.4	43	109.7
合 計	12,299	123.4	12,650	102.9
うち医療保障・ 生前給付保障等	6,076	161.6	5,691	93.7

(注) 1. 年換算保険料とは、1回あたりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、1年あたりの保険料に換算した金額(一時払契約等は、保険料を保険期間で除した金額)であります。

2. 「うち医療保障・生前給付保障等」については、医療保障給付(入院給付、手術給付等)、生前給付保障給付(特定疾病給付、介護給付等)、保険料払込免除給付(障害を事由とするものは除きます。特定疾病罹患、介護等を事由とするものを含まず。)等に該当する部分の年換算保険料を計上しております。

損保ジャパンひまわり生命保険(株) 単体

ソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

	当中間会計期間末 (平成22年9月30日)	前事業年度末 (平成22年3月31日)
(A) ソルベンシー・マージン総額	162,496	157,431
資本金等	53,239	54,533
価格変動準備金	904	794
危険準備金	15,931	15,355
一般貸倒引当金	13	18
その他有価証券の評価差額×90% (マイナスの場合100%)	5,242	1,245
土地の含み損益×85% (マイナスの場合100%)	—	—
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	71,588	69,171
持込資本金等	—	—
負債性資本調達手段等	—	—
控除項目	—	—
その他	15,576	16,312
(B) リスクの合計額	13,395	12,915
$\sqrt{(R_1 + R_8)^2 + (R_2 + R_3 + R_7)^2} + R_4$		
保険リスク相当額 (R_1)	6,743	6,382
第三分野保険の保険リスク相当額 (R_8)	3,712	3,516
予定利率リスク相当額 (R_2)	3,200	3,188
資産運用リスク相当額 (R_3)	4,243	4,223
経営管理リスク相当額 (R_4)	364	352
最低保証リスク相当額 (R_7)	332	322
(C) ソルベンシー・マージン比率 $\frac{(A)}{(1/2) \times (B)} \times 100$	2,426.1 %	2,437.9 %

- (注) 1. 上記は、保険業法施行規則第86条、第87条、第161条、第162条および第190条、平成8年大蔵省告示第50号の規定に基づいて算出しております（「全期チルメル式責任準備金相当額超過額」は告示第50号第1条第3項第1号に基づいて算出しております）。
2. 最低保証リスク相当額の算出に際しては、標準的方式を用いております。

日本興亜生命保険(株) 単体

中間貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	期 別	当中間会計期末	前事業年度の	比較増減
		(平成22年9月30日)	要約貸借対照表 (平成22年3月31日)	
		金 額	金 額	
資産の部				
現金及び預貯金		19,310	14,371	4,938
コールローン		697	478	219
債券貸借取引支払保証金		27,146	25,382	1,763
金銭の信託		20,365	19,916	448
有価証券		396,442	378,612	17,829
(うち国債)	(260,952)	(243,074)	(17,877)
(うち地方債)	(52,308)	(52,132)	(175)
(うち社債)	(76,133)	(75,571)	(561)
(うち株式)	(6,084)	(6,892)	(△807)
(うち外国証券)	(964)	(941)	(23)
貸付金		14,419	13,763	655
保険約款貸付		14,419	13,763	655
有形固定資産		187	178	9
無形固定資産		970	240	730
代理店貸		21	24	△2
再保険貸		230	183	47
その他資産		8,549	8,911	△362
繰延税金資産		6,290	6,931	△641
貸倒引当金		△7	△7	0
資産の部合計		494,625	468,988	25,636
負債の部				
保険契約準備金		435,044	411,682	23,361
支払備金		2,751	2,998	△247
責任準備金		430,861	407,193	23,668
契約者配当準備金		1,431	1,491	△59
代理店借		789	804	△15
再保険借		123	113	9
その他負債		30,172	30,000	172
退職給付引当金		343	300	42
役員賞与引当金		—	15	△15
特別法上の準備金		584	542	42
価格変動準備金		584	542	42
負債の部合計		467,056	443,459	23,596
純資産の部				
株主資本				
資本金		20,000	20,000	—
利益剰余金		1,505	1,564	△59
株主資本合計		21,505	21,564	△59
評価・換算差額等				
その他有価証券評価差額金		6,063	3,964	2,098
評価・換算差額等合計		6,063	3,964	2,098
純資産の部合計		27,568	25,528	2,039
負債及び純資産の部合計		494,625	468,988	25,636

日本興亜生命保険(株) 単体

中間損益計算書

(単位:百万円)

科 目	期 別	前中間会計期間 〔自 平成21年 4月 1日〕 〔至 平成21年 9月 30日〕	当中間会計期間 〔自 平成22年 4月 1日〕 〔至 平成22年 9月 30日〕	比較増減	増減率
		金 額	金 額		
経常収益		49,162	53,689	4,527	9.2%
保険料等収入		44,315	48,443	4,127	9.3
(うち保険料)	(44,230)	(48,033)	(3,803)	(8.6)
資産運用収益		4,344	4,632	288	6.6
(うち利息及び配当金等収入)	(3,890)	(4,402)	(511)	(13.2)
(うち金銭の信託運用益)	(380)	(230)	(△149)	(△39.4)
(うち有価証券売却益)	(73)	(ー)	(△73)	(△100.0)
その他経常収益		502	613	111	22.1
(うち支払備金戻入額)	(ー)	(247)	(247)	(ー)
経常費用		48,282	53,101	4,819	10.0
保険金等支払金		18,998	19,797	799	4.2
(うち保険金)	(4,317)	(5,398)	(1,080)	(25.0)
(うち年金)	(196)	(241)	(44)	(22.7)
(うち給付金)	(1,457)	(1,806)	(349)	(24.0)
(うち解約返戻金)	(12,657)	(11,957)	(△700)	(△5.5)
(うちその他返戻金)	(112)	(118)	(6)	(5.4)
責任準備金等繰入額		20,168	23,668	3,499	17.4
支払備金繰入額		95	ー	△95	△100.0
責任準備金繰入額		20,072	23,668	3,595	17.9
契約者配当金積立利息繰入額		0	0	0	26.2
資産運用費用		38	21	△17	△44.8
(うち支払利息)	(35)	(18)	(△17)	(△47.3)
事業費		8,582	9,147	565	6.6
その他経常費用		493	465	△28	△5.7
経常利益		880	587	△292	△33.2
特別利益		ー	0	0	ー
貸倒引当金戻入額		ー	0	0	ー
特別損失		47	102	55	116.6
固定資産等処分損		8	0	△7	△92.8
特別法上の準備金繰入額		39	42	2	7.0
価格変動準備金繰入額		39	42	2	7.0
その他特別損失		ー	60	60	ー
契約者配当準備金繰入額		515	537	22	4.3
税引前中間純利益又は税引前中間純損失(△)		317	△51	△369	△116.4
法人税及び住民税		351	555	204	58.1
法人税等調整額		△219	△548	△328	ー
法人税等合計		131	7	△124	△94.6
中間純利益又は中間純損失(△)		185	△59	△244	△131.8

日本興亜生命保険(株) 単体

主要業績

保有契約高および新契約高

保有契約高

(単位：千件、億円、%)

区 分	当中間会計期間末 (平成22年9月30日)				前事業年度末 (平成22年3月31日)			
	件 数		金 額		件 数		金 額	
		前年度末比		前年度末比		前年度末比		前年度末比
個人保険	585	105.4	41,423	103.4	555	111.1	40,044	105.1
個人年金保険	53	99.8	1,973	100.1	53	96.3	1,971	96.3
団体保険	—	—	11,272	102.0	—	—	11,052	109.9
団体年金保険	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 個人年金保険については、年金支払開始前契約の年金支払開始時における年金原資と年金支払開始後契約の責任準備金を合計したものであります。

新契約高

(単位：千件、億円、%)

区 分	前中間会計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)				当中間会計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)			
	件 数		金 額		件 数		金 額	
		前年同期比		前年同期比		前年同期比		前年同期比
個人保険	46	120.9	3,149	108.0	51	110.4	3,810	121.0
個人年金保険	0	92.8	27	86.9	1	210.5	55	201.2
団体保険	—	—	240	165.2	—	—	63	26.2
団体年金保険	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 個人年金保険の金額は、年金支払開始時における年金原資であります。

年換算保険料

保有契約

(単位：百万円、%)

区 分	当中間会計期間末 (平成22年9月30日)		前事業年度末 (平成22年3月31日)	
		前年度末比		前年度末比
個人保険	59,761	103.5	57,758	105.3
個人年金保険	11,974	100.1	11,966	96.5
合 計	71,736	102.9	69,725	103.6
うち医療保障・ 生前給付保障等	14,215	104.4	13,610	111.6

新契約

(単位：百万円、%)

区 分	前中間会計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)		当中間会計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	
	前年同期比		前年同期比	
個人保険	4,300	103.0	4,952	115.2
個人年金保険	164	96.0	303	185.0
合 計	4,464	102.7	5,255	117.7
うち医療保障・ 生前給付保障等	1,214	110.0	1,171	96.4

(注) 1. 年換算保険料とは、1回あたりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、1年あたりの保険料に換算した金額(一時払契約等は、保険料を保険期間で除した金額)であります。

2. 「うち医療保障・生前給付保障等」については、医療保障給付(入院給付、手術給付等)、生前給付保障給付(特定疾病診断給付等)等に該当する部分の年換算保険料を表示しております。

日本興亜生命保険(株) 単体

ソルベンシー・マージン比率

(単位:百万円)

	当中間会計期間末 (平成22年9月30日)	前事業年度末 (平成22年3月31日)
(A) ソルベンシー・マージン総額	63,354	60,078
資本金等	20,943	21,564
価格変動準備金	584	542
危険準備金	5,078	4,859
一般貸倒引当金	—	—
その他有価証券の評価差額×90% (マイナスの場合100%)	8,552	5,592
土地の含み損益×85% (マイナスの場合100%)	—	—
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	26,710	25,993
持込資本金等	—	—
負債性資本調達手段等	—	—
控除項目	—	—
その他	1,485	1,527
(B) リスクの合計額	4,560	4,368
$\sqrt{(R_1 + R_8)^2 + (R_2 + R_3 + R_7)^2} + R_4$		
保険リスク相当額 (R_1)	3,020	2,930
第三分野保険の保険リスク相当額 (R_8)	1,042	970
予定利率リスク相当額 (R_2)	169	164
資産運用リスク相当額 (R_3)	1,629	1,538
経営管理リスク相当額 (R_4)	117	112
最低保証リスク相当額 (R_7)	—	—
(C) ソルベンシー・マージン比率 $\frac{(A)}{(1/2) \times (B)} \times 100$	2,778.6 %	2,750.4 %

(注) 上記は、保険業法施行規則第86条、第87条、第161条、第162条および第190条、平成8年大蔵省告示第50号の規定に基づいて算出しております(「全期チルメル式責任準備金相当額超過額」は告示第50号第1条第3項第1号に基づいて算出しております)。

損保ジャパン・ディー・アイ・ワイ生命保険(株) 単体

中間貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	期 別	前事業年度の 要約貸借対照表 (平成22年3月31日)	比較増減
	当中間会計期間末 (平成22年9月30日)		
	金 額	金 額	
資産の部			
現金及び預貯金	216	182	33
有価証券	5,033	5,407	△373
(うち国債)	(2,396)	(2,690)	(△293)
(うち株式)	(866)	(950)	(△84)
有形固定資産	68	80	△12
無形固定資産	—	0	△0
代理店貸	0	0	0
再保険貸	28	21	6
その他資産	862	456	406
貸倒引当金	—	△0	0
資産の部合計	6,209	6,149	59
負債の部			
保険契約準備金	1,095	1,041	54
支払備金	194	141	53
責任準備金	900	899	0
代理店借	3	3	0
再保険借	33	32	1
その他負債	350	342	8
退職給付引当金	22	20	2
特別法上の準備金	16	15	0
価格変動準備金	16	15	0
繰延税金負債	195	225	△30
負債の部合計	1,717	1,680	37
純資産の部			
株主資本			
資本金	10,100	10,100	—
資本剰余金	2,100	2,100	—
利益剰余金	△8,052	△8,128	75
株主資本合計	4,147	4,071	75
評価・換算差額等			
その他有価証券評価差額金	344	397	△53
評価・換算差額等合計	344	397	△53
純資産の部合計	4,491	4,468	22
負債及び純資産の部合計	6,209	6,149	59

損保ジャパン・ディー・アイ・ワイ生命保険(株) 単体

中間損益計算書

(単位：百万円)

科 目	前中間会計期間 〔自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日〕		当中間会計期間 〔自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日〕		比較増減	増減率
	金 額	金 額	金 額	金 額		
経常収益	1,835		1,928		93	5.1%
保険料等収入	1,812		1,912		100	5.6
(うち保険料)	(1,773)		(1,824)		(50)	(2.9)
資産運用収益	23		15		△7	△33.0
(うち利息及び配当金等収入)	(23)		(15)		(△7)	(△33.0)
その他経常収益	0		0		△0	△44.3
経常費用	2,130		1,850		△280	△13.2
保険金等支払金	590		488		△101	△17.2
(うち保険金)	(405)		(307)		(△98)	(△24.3)
(うち給付金)	(100)		(102)		(2)	(2.3)
(うちその他返戻金)	(0)		(2)		(1)	(290.4)
責任準備金等繰入額	110		54		△55	△50.5
支払備金繰入額	98		53		△44	△45.2
責任準備金繰入額	11		0		△11	△94.7
資産運用費用	0		0		△0	△27.3
(うち支払利息)	(0)		(0)		(△0)	(△27.3)
事業費	1,394		1,279		△115	△8.3
その他経常費用	34		27		△7	△20.2
経常利益又は経常損失 (△)	△294		78		373	—
特別損失	8		0		△8	△92.4
特別法上の準備金繰入額	0		0		△0	△10.6
価格変動準備金繰入額	0		0		△0	△10.6
その他特別損失	8		—		△8	△100.0
税引前中間純利益又は税引前中間純損失 (△)	△303		77		381	—
法人税及び住民税	1		1		—	—
法人税等合計	1		1		—	—
中間純利益又は中間純損失 (△)	△305		75		381	—

損保ジャパン・ディー・アイ・ワイ生命保険(株) 単体

主要業績

保有契約高および新契約高

保有契約高

(単位：千件、億円、%)

区 分	当中間会計期間末 (平成22年9月30日)				前事業年度末 (平成22年3月31日)			
	件 数		金 額		件 数		金 額	
		前年度末比		前年度末比		前年度末比		前年度末比
個人保険	46	99.2	7,924	98.6	46	101.1	8,039	99.7
個人年金保険	—	—	—	—	—	—	—	—
団体保険	—	—	—	—	—	—	—	—
団体年金保険	—	—	—	—	—	—	—	—

新契約高

(単位：千件、億円、%)

区 分	前中間会計期間 〔自平成21年4月1日 至平成21年9月30日〕				当中間会計期間 〔自平成22年4月1日 至平成22年9月30日〕			
	件 数		金 額		件 数		金 額	
		前年同期比		前年同期比		前年同期比		前年同期比
個人保険	2	106.8	417	102.7	1	71.8	288	69.2
個人年金保険	—	—	—	—	—	—	—	—
団体保険	—	—	—	—	—	—	—	—
団体年金保険	—	—	—	—	—	—	—	—

年換算保険料

保有契約

(単位：百万円、%)

区 分	当中間会計期間末 (平成22年9月30日)		前事業年度末 (平成22年3月31日)	
	前年度末比		前年度末比	
個人保険	3,677	100.8	3,650	103.2
個人年金保険	—	—	—	—
合 計	3,677	100.8	3,650	103.2
うち医療保障・ 生前給付保障等	872	101.1	863	104.6

新契約

(単位：百万円、%)

区 分	前中間会計期間 〔自平成21年4月1日 至平成21年9月30日〕		当中間会計期間 〔自平成22年4月1日 至平成22年9月30日〕	
	前年同期比		前年同期比	
個人保険	170	107.5	125	73.6
個人年金保険	—	—	—	—
合 計	170	107.5	125	73.6
うち医療保障・ 生前給付保障等	52	115.3	36	69.8

- (注) 1. 年換算保険料とは、1回あたりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、1年あたりの保険料に換算した金額（一時払契約等は、保険料を保険期間で除した金額）であります。
2. 「うち医療保障・生前給付保障等」については、医療保障給付（入院給付、手術給付等）、生前給付保障給付（特定疾病給付、介護給付等）、保険料払込免除給付（障害を事由とするものは除きます。特定疾病罹患、介護等を事由とするものを含みます。）等に該当する部分の年換算保険料を計上しております。

損保ジャパン・ディー・アイ・ワイ生命保険(株) 単体

ソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

	当中間会計期末 (平成22年9月30日)	前事業年度末 (平成22年3月31日)
(A) ソルベンシー・マージン総額	5,194	5,199
資本金等	4,147	4,071
価格変動準備金	16	15
危険準備金	545	551
一般貸倒引当金	—	—
その他有価証券の評価差額×90% (マイナスの場合100%)	485	560
土地の含み損益×85% (マイナスの場合100%)	—	—
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	—	—
持込資本金等	—	—
負債性資本調達手段等	—	—
控除項目	—	—
その他	—	—
(B) リスクの合計額	574	582
$\sqrt{(R_1 + R_8)^2 + (R_2 + R_3 + R_7)^2} + R_4$		
保険リスク相当額 (R_1)	448	454
第三分野保険の保険リスク相当額 (R_8)	95	95
予定利率リスク相当額 (R_2)	0	0
資産運用リスク相当額 (R_3)	110	118
経営管理リスク相当額 (R_4)	19	20
最低保証リスク相当額 (R_7)	—	—
(C) ソルベンシー・マージン比率 $\frac{(A)}{(1/2) \times (B)} \times 100$	1,808.8 %	1,785.9 %

(注) 上記は、保険業法施行規則第86条、第87条、第161条、第162条および第190条、平成8年大蔵省告示第50号の規定に基づいて算出しております（「全期チルメル式責任準備金相当額超過額」は告示第50号第1条第3項第1号に基づいて算出しております）。

補足説明

<諸比率等の計算方法>

- ・ 保険引受利益＝保険引受収益－保険引受費用－保険引受に係る営業費及び一般管理費＋その他収支[※]
 ※その他収支は自動車損害賠償責任保険等に係る法人税相当額などです。
- ・ 正味損害率　＝（正味支払保険金＋損害調査費）÷正味収入保険料×100
- ・ 正味事業費率＝（諸手数料及び集金費＋保険引受に係る営業費及び一般管理費）÷正味収入保険料×100
- ・ 収支残高率　＝（正味収入保険料－正味支払保険金－損害調査費－正味事業費）÷正味収入保険料×100

<ソルベンシー・マージン比率>

- ・ 保険会社は、保険事故発生や契約満期などの際における保険金・給付金や満期返戻金などの支払に備えて準備金を積み立てていますが、巨大災害の発生、大幅な環境変化による死亡率の変動または保険会社が保有する資産の大幅な価格下落等、通常の予測を超える危険が発生した場合でも、十分な支払能力を保持しておく必要があります。
- ・ こうした「通常の予測を超える危険」（表の「(B) リスクの合計額」）に対して、「保険会社が保有している資本金・準備金等の支払余力」（表の「(A) ソルベンシー・マージン総額」）の割合を示す指標として、保険業法等に基づき計算されたのが、「(C) ソルベンシー・マージン比率」です。
- ・ 「通常の予測を超える危険」とは、次に示す各種の危険の総額をいいます。

①保険引受上の危険 （一般保険リスク） （第三分野保険の保険リスク）	： 保険事故の発生率等が通常の予測を超えることにより発生し得る危険（巨大災害に係る危険を除く。）
②予定利率上の危険 （予定利率リスク）	： 実際の運用利回りが保険料算出時に予定した利回りを下回ることにより発生し得る危険
③資産運用上の危険 （資産運用リスク）	： 保有する有価証券等の資産の価格が通常の予測を超えて変動することにより発生し得る危険等
④経営管理上の危険 （経営管理リスク）	： 業務の運営上通常の予測を超えて発生し得る危険で①～③、⑤および⑥以外のもの
⑤巨大災害に係る危険 （巨大災害リスク）	： 通常の予測を超える巨大災害（関東大震災や伊勢湾台風相当）により発生し得る危険
⑥最低保証に係る危険 （最低保証リスク）	： 特別勘定に属する財産の通常の予測を超える価額の変動等により発生し得る危険
- ・ 「保険会社が保有している資本金・準備金等の支払余力」（ソルベンシー・マージン総額）とは、保険会社の純資産（社外流出予定額等を除く）、諸準備金（価格変動準備金・危険準備金・異常危険準備金等）、土地の含み益の一部等の総額です。
- ・ ソルベンシー・マージン比率は、行政当局が保険会社を監督する際に、保険会社の経営の健全性を判断するための指標のひとつですが、その数値が 200%以上であれば「保険金等の支払能力の充実の状況が適当である」とされています。

4. 共通質問へのご回答

(株)損害保険ジャパン 単体

(1) 主要指標の推移

(単位：億円)

	2009年9月中間期 (前中間期)	2010年3月期 (前期)	2010年9月中間期 (当中間期)	2010年9月中間期	
				前期比	前中間期比
①正味収入保険料 (増収率)	6,416 (△4.9%)	12,588 (△2.4%)	6,436 (0.3%)	— (2.8%)	20 (5.2%)
②総資産	50,086	50,292	48,572	△1,719	△1,513
③損害率	74.7%	73.9%	69.3%	△4.6%	△5.4%
④事業費率	34.2%	34.1%	33.3%	△0.7%	△0.8%
⑤コンバインド・レシオ 収支残率	108.8% △8.8%	107.9% △7.9%	102.6% △2.6%	△5.3% 5.3%	△6.2% 6.2%
⑥自動車 ・正味収入保険料 (増収率)	3,226 (△2.1%)	6,402 (△2.1%)	3,197 (△0.9%)	— (1.2%)	△28 (1.2%)
・収支残率	△2.2%	△4.8%	△2.7%	2.1%	△0.4%
・損害率	67.6%	70.6%	69.4%	△1.2%	1.8%
・事業費率	34.7%	34.3%	33.3%	△0.9%	△1.4%
⑦火災 ・正味収入保険料 (増収率)	676 (△3.2%)	1,441 (△0.6%)	675 (△0.2%)	— (0.4%)	△1 (3.0%)
・収支残率	12.4%	13.0%	12.2%	△0.8%	△0.2%
・損害率	44.5%	44.2%	43.3%	△0.9%	△1.2%
・事業費率	43.1%	42.8%	44.5%	1.7%	1.4%
⑧従業員数	17,481人	17,294人	19,027人	1,733人	1,546人
⑨代理店数	47,336店	46,294店	45,533店	△761店	△1,803店

〈参考〉連結指標 (NKS Jホールディングス連結)

(単位：億円)

	2009年9月中間期 (前中間期)	2010年3月期 (前期)	2010年9月中間期 (当中間期)	2010年9月中間期	
				前期比	前中間期比
①経常収益	/	/	13,297	—	—
②正味収入保険料 (増収率)			9,878	—	—
③生命保険料 (増収率)			1,089	—	—
④経常利益			388	—	—
⑤中間(当期)純利益			241	—	—

(注)1. 損害率 = (正味支払保険金 + 損害調査費) / 正味収入保険料 × 100

(注)2. 事業費率 = (諸手数料及び集金費 + 保険引受に係る営業費及び一般管理費) / 正味収入保険料 × 100

(注)3. コンバインド・レシオ = 損害率 + 事業費率

(注)4. 収支残率 = 100 - コンバインド・レシオ

(注)5. 前期比、前中間期比のうち、%表示のある項目は、それぞれの前期、前中間期との差率を記入しております。

(株)損害保険ジャパン 単体

(2) その他参考指標

①不良債権の開示

【リスク管理債権】

(単位：億円)

	2009年9月中間期	2010年3月期	2010年9月中間期
破綻先債権	8	8	6
延滞債権	22	20	16
3カ月以上延滞債権	—	—	—
貸付条件緩和債権	7	11	4
合計額	38	40	27
(貸付金残高に対する比率)	(0.8%)	(0.9%)	(0.6%)

(参考) 貸付金残高	2009年9月中間期	2010年3月期	2010年9月中間期
	4,823	4,761	4,681

【自己査定結果】

(単位：億円)

	2009年9月中間期	2010年3月期	2010年9月中間期
非分類	47,938	48,472	46,457
Ⅱ分類	587	616	486
Ⅲ分類	99	97	93
Ⅳ分類	171	148	56
(Ⅱ～Ⅳ分類計)	(857)	(862)	(637)
合計	48,796	49,334	47,094

(注) 上表は、償却前(評価損計上前)の金額を記載しており、有価証券等の減損処理額をⅣ分類額に含めて記載しております。

②減損処理による有価証券の評価損

(単位：億円)

	2009年9月中間期	2010年3月期	2010年9月中間期
公社債	—	—	—
株式	39	25	27
外国証券	1	3	10
その他	0	0	—
合計	41	28	37

・適用した減損処理ルール

時価のある有価証券については、時価が帳簿額(取得原価または償却原価)から「30%以上」下落した場合に、帳簿額と時価の差額を減損処理しております。

③固定資産の減損処理

(単位：億円)

	2009年9月中間期	2010年3月期	2010年9月中間期
土地	—	3	2
建物	—	0	0
その他	—	—	—
合計	—	3	2

④有価証券の含み損益

(単位：億円)

	2009年9月中間期	2010年3月期	2010年9月中間期
公社債	361	320	654
株式	5,041	5,800	4,249
外国証券	△369	△198	△384
その他	30	40	37
合計	5,064	5,963	4,556

(注)1. 買入金銭債権に係る含み損益を「その他」に含めて記載しております。

(注)2. 上記のほか、運用目的、満期保有目的以外の金銭の信託の信託財産(有価証券)に係る含み損益が前中間期0億円、前期0億円、当中間期△1億円あります。

(株)損害保険ジャパン 単体

⑤第三分野商品の販売状況

(単位：百件)

	2010年9月中間期 累計件数		左記件数の内訳	
	件数	前中間期比増減件数	本体	子会社
契約件数	5,426	166	4,318	1,107

(注) 本体、子会社別の件数およびその合計の2010年4月～2010年9月の医療保険・がん保険の累計販売件数を記載しております。

⑥自然災害の影響

(単位：億円)

	2009年9月中間期	2010年3月期	2010年9月中間期
元受保険金 a	32	130	14
正味保険金 b	25	116	14
未払保険金 c	4	15	4
正味発生損害額 b + c	30	132	18

(注)1. 当期中に発生した自然災害にかかる支払保険金および未払保険金を記載しております。

(注)2. 未払保険金は支払備金から回収支払備金を控除しております。

⑦異常危険準備金の残高・積立率・繰入額

(単位：億円、%)

種 目	2009年9月中間期			2010年3月期			2010年9月中間期		
	残高	積立率	繰入額	残高	積立率	繰入額	残高	積立率	繰入額
火災保険	1,389	105.1	93	1,485	105.4	189	1,580	119.9	95
海上保険	257	106.0	4	262	110.5	8	264	102.1	4
傷害保険	896	66.4	21	845	67.5	39	857	63.3	21
自動車保険	331	5.1	196	386	6.0	386	265	4.1	194
その他	926	51.8	60	967	60.2	108	1,021	56.6	61
合 計	3,801	34.1	376	3,946	36.2	732	3,989	35.8	377

(注)1. 積立率 = 異常危険準備金の残高 / 正味収入保険料 (除く家計地震・自賠責) × 100

なお、中間期については、正味収入保険料 (除く家計地震・自賠責) を2倍した上で算出しています。

(注)2. 繰入額は、取崩額控除前のグロスの繰入額を記載しております。

⑧受再保険引受状況

(単位：億円)

種 目	2009年9月中間期		2010年9月中間期	
	受再正味保険料	受再正味保険金	受再正味保険料	受再正味保険金
火災保険	97	40	114	29
海上保険	35	26	25	19
傷害保険	4	3	6	3
自動車保険	22	8	12	10
自賠責保険	539	777	565	780
その他	74	92	68	255
合 計	774	949	792	1,098

⑨出再保険状況

(単位：億円)

種 目	2009年9月中間期		2010年9月中間期	
	出再正味保険料	出再正味保険金	出再正味保険料	出再正味保険金
火災保険	280	37	272	10
海上保険	59	33	57	74
傷害保険	10	9	8	7
自動車保険	14	8	13	9
自賠責保険	601	844	618	871
その他	122	67	162	24
合 計	1,088	1,001	1,132	997

日本興亜損害保険(株) 単体

(1) 主要指標の推移

(単位：億円)

	2009年9月中間期 (前中間期)	2010年3月期 (前期)	2010年9月中間期 (当中間期)		
				前期比	前中間期比
①正味収入保険料 (増収率)	3,197 (△5.7%)	6,333 (△3.1%)	3,165 (△1.0%)	— (2.1%)	△31 (4.7%)
②総資産	26,348	25,924	25,081	△842	△1,266
③損害率	66.2%	69.4%	67.1%	△2.3%	0.9%
④事業費率	35.4%	35.8%	35.3%	△0.5%	△0.1%
⑤コンバインド・レシオ 収支残率	101.6% △1.6%	105.2% △5.2%	102.4% △2.4%	△2.8% 2.8%	0.8% △0.8%
⑥自動車 ・正味収入保険料 (増収率)	1,604 (△1.9%)	3,187 (△2.0%)	1,579 (△1.6%)	— (0.4%)	△25 (0.3%)
・収支残率	1.8%	△2.4%	△2.5%	△0.1%	△4.3%
・損害率	66.4%	71.0%	70.5%	△0.5%	4.1%
・事業費率	31.8%	31.4%	32.0%	0.6%	0.2%
⑦火災 ・正味収入保険料 (増収率)	437 (△5.5%)	965 (0.8%)	423 (△3.1%)	— (△3.9%)	△13 (2.4%)
・収支残率	5.9%	7.7%	7.8%	0.1%	1.9%
・損害率	50.5%	48.1%	48.6%	0.5%	△1.9%
・事業費率	43.6%	44.2%	43.6%	△0.6%	—%
⑧従業員数	8,292人	8,257人	9,962人	1,705人	1,670人
⑨代理店数	29,055店	28,520店	27,972店	△548店	△1,083店

- (注) 1. 損害率 = (正味支払保険金 + 損害調査費) / 正味収入保険料 × 100
2. 事業費率 = (諸手数料及び集金費 + 保険引受に係る営業費及び一般管理費) / 正味収入保険料 × 100
3. コンバインド・レシオ = 損害率 + 事業費率
4. 収支残率 = 100 - コンバインド・レシオ
5. 前期比、前中間期比のうち、%表示のある項目は、それぞれの前期、前中間期との差率を記載しております。
6. 従業員数には代理店研修生および営業職員等を含めず、社外からの出向者を含めております。

日本興亜損害保険(株) 単体

(2) その他参考指標

① 不良債権の開示

【リスク管理債権】

(単位：億円)

	2009年9月中間期	2010年3月期	2010年9月中間期
破綻先債権	0	0	0
延滞債権	14	11	11
3ヶ月以上延滞債権	0	—	—
貸付条件緩和債権	4	5	3
合計額	19	17	15
(貸付金残高に対する比率)	(0.9%)	(0.8%)	(0.7%)

(参考) 貸付金残高	2,324	2,274	2,126
------------	-------	-------	-------

【自己査定結果】

(単位：億円)

	2009年9月中間期	2010年3月期	2010年9月中間期
非分類	26,234	25,850	24,264
Ⅱ分類	115	74	80
Ⅲ分類	149	17	16
Ⅳ分類	7	155	15
(Ⅱ～Ⅳ分類計)	(272)	(247)	(112)
合計	26,507	26,097	24,376

(注) 合計は償却・引当前の金額を記載しております。なお、Ⅲ・Ⅳ分類については全額償却・引当しております。

② 減損処理による有価証券の評価損

(単位：億円)

	2009年9月中間期	2010年3月期	2010年9月中間期
公社債	—	—	—
株式	1	12	8
外国証券	1	0	2
その他	—	8	0
合計	3	21	11

・適用した減損処理ルール

時価のある有価証券の減損にあたっては、原則として、時価の簿価に対する下落率が30%以上の銘柄はすべて減損を行っております。

③ 固定資産の減損処理

(単位：億円)

	2009年9月中間期	2010年3月期	2010年9月中間期
土地	0	0	3
建物	0	2	0
その他	—	—	0
合計	0	2	4

④ 有価証券の含み損益

(単位：億円)

	2009年9月中間期	2010年3月期	2010年9月中間期
公社債	142	124	301
株式	2,481	2,718	1,944
外国証券	△264	△112	△60
その他	3	5	4
合計	2,362	2,735	2,190

(注) 上記は時価のあるその他有価証券について、その取得原価と貸借対照表計上額との差額を記載しております。

日本興亜損害保険(株) 単体

⑤ 第三分野商品(注2)の販売状況

(単位:百件)

	2010年9月中間期 累計件数		左記件数の内訳	
	件数	前中間期比増減件数	本体	子会社
契約件数	564	△9	319	244

(注) 1. 本体、子会社別の件数およびその合計。2010年4月～2010年9月の累計件数
2. 医療保険・がん保険の集計(傷害保険や介護保険を含まない)

⑥ 自然災害の影響

(単位:億円)

	2009年9月中間期	2010年3月期	2010年9月中間期
元受保険金	23	114	15
正味保険金	21	108	15
未払保険金(注2)	9	22	7

(注) 1. 当年度中に発生した自然災害にかかる支払保険金・未払保険金を記載しております。
2. 未払保険金=支払備金と回収支払備金のネット
3. 自然災害の金額には地震災害に係るものを含めております。

⑦ 異常危険準備金の残高・積立率・繰入額

(単位:億円、%)

種 目	2009年9月中間期			2010年3月期			2010年9月中間期		
	残高	積立率	繰入額	残高	積立率	繰入額	残高	積立率	繰入額
火災保険	1,175	137.7	29	1,211	128.4	65	1,240	150.2	28
海上保険	189	142.5	3	190	141.1	6	190	137.0	3
傷害保険	246	44.7	8	210	41.5	15	199	36.5	8
自動車保険	172	5.4	110	219	6.9	219	109	3.5	108
その他	502	56.8	21	515	64.6	38	532	60.9	21
合 計	2,286	40.6	173	2,345	42.1	345	2,271	41.0	170

(注) 1. 積立率=異常危険準備金の残高/正味収入保険料(除く家計地震・自賠責)×100
なお、中間期については、正味収入保険料(除く家計地震・自賠責)を2倍した上で算出しております。
2. 繰入額=グロスの繰入額

⑧ 受再保険引受状況

(単位:億円)

種 目	2009年9月中間期		2010年9月中間期	
	受再正味保険料	受再正味保険金	受再正味保険料	受再正味保険金
火災保険	24	8	21	6
海上保険	13	8	9	8
傷害保険	10	7	13	7
自動車保険	12	9	13	8
自賠償保険	249	356	258	359
その他	13	12	14	2
合 計	324	401	331	393

⑨ 出再保険状況

(単位:億円)

種 目	2009年9月中間期		2010年9月中間期	
	出再正味保険料	出再正味保険金	出再正味保険料	出再正味保険金
火災保険	139	31	153	12
海上保険	15	9	13	13
傷害保険	7	2	7	2
自動車保険	15	11	14	8
自賠償保険	266	374	270	379
その他	37	15	41	7
合 計	480	444	501	425

【補足資料】

(株) 損害保険ジャパン・日本興亜損害保険(株) 単純合算

(単位：億円)

	2009年9月中間期 (前中間期)	2010年3月期 (前期)	2010年9月中間期 (当中間期)	前期比	
				前期比	前中間期比
①正味収入保険料 (増収率)	9,614 (△5.2%)	18,922 (△2.7%)	9,602 (△0.1%)	— (2.5%)	△11 (5.1%)
②総資産	76,435	76,216	73,654	△2,562	△2,780
③損害率	71.9%	72.4%	68.6%	△3.8%	△3.3%
④事業費率	34.6%	34.6%	34.0%	△0.6%	△0.6%
⑤コンバインド・レシオ 収支残率	106.4% △6.4%	107.0% △7.0%	102.6% △2.6%	△4.5% 4.5%	△3.9% 3.9%
⑥自動車 ・正味収入保険料 (増収率)	4,830 (△2.0%)	9,590 (△2.1%)	4,777 (△1.1%)	— (0.9%)	△53 (0.9%)
・収支残率	△0.9%	△4.0%	△2.6%	1.4%	△1.7%
・損害率	67.2%	70.7%	69.7%	△1.0%	2.6%
・事業費率	33.7%	33.3%	32.9%	△0.4%	△0.8%
⑦火災 ・正味収入保険料 (増収率)	1,114 (△4.1%)	2,407 (△0.1%)	1,099 (△1.4%)	— (△1.3%)	△15 (2.7%)
・収支残率	9.9%	10.9%	10.5%	△0.4%	0.7%
・損害率	46.9%	45.8%	45.3%	△0.4%	△1.5%
・事業費率	43.3%	43.4%	44.1%	0.8%	0.9%
⑧従業員数	25,773人	25,551人	28,989人	3,438人	3,216人
⑨代理店数	76,391店	74,814店	73,505店	△1,309店	△2,886店

- (注) 1. 損害率 = (正味支払保険金 + 損害調査費) / 正味収入保険料 × 100
2. 事業費率 = (諸手数料及び集金費 + 保険引受に係る営業費及び一般管理費) / 正味収入保険料 × 100
3. コンバインド・レシオ = 損害率 + 事業費率
4. 収支残率 = 100 - コンバインド・レシオ
5. 前期比、前中間期比のうち、%表示のある項目は、それぞれの前期、前中間期との差率を記載しております。

将来予想に関する記述について

本書類には、NK S J ホールディングス株式会社（以下「当社」）にかかる「将来予想に関する記述」に該当する情報が記載されています。本書類における記述のうち、過去または現在の事実に関するもの以外は、かかる将来予想に関する記述に該当します。これら将来予想に関する記述は、現在入手可能な情報に鑑みてなされた当社の仮定および判断に基づくものであり、これには既知または未知のリスクおよび不確実性ならびにその他の要因が内在しています。かかるリスク、不確実性およびその他の要因は、かかる将来予想に関する記述に明示的または黙示的に示される当社の将来における業績、経営結果、財務内容に関してこれらと大幅に異なる結果をもたらす可能性があります。当社は、本書類の日付後において、本書類の将来予想に関する記述を更新して公表する義務を負うものではありません。投資家の皆様におかれましては、今後の日本国内における公表および1934年米国証券取引法に基づく米国証券取引委員会への届出および提出において当社の行う開示をご参照ください。

なお、上記当社のリスク、不確実性およびその他の要因の例としては、以下のものが挙げられますが、これらに限られるものではありません。かかるリスク、不確実性およびその他の要因は、当社の四半期報告書にも記載されていますのでご参照ください。

- (1) 日本の経済情勢悪化による影響
- (2) 損保事業の競争が激化するリスク
- (3) 法律、規制、制度等の変更による影響
- (4) 保険商品に関する自然災害リスク
- (5) 予測を超える損害の発生に伴うリスク
- (6) 再保険に関するリスク
- (7) 株価の下落による影響
- (8) 金利の変動による影響
- (9) 信用リスク
- (10) 為替の変動による影響
- (11) 流動性リスク
- (12) 生命保険事業に関するリスク
- (13) 海外事業に関するリスク
- (14) 関連事業に関するリスク
- (15) 格付の引き下げによる影響
- (16) 自然災害等の発生に伴う事業中断リスク
- (17) 情報漏えいに関するリスク
- (18) 風評リスク
- (19) システム統合リスク
- (20) 統合シナジーが十分に発揮されないリスク
- (21) 生命保険子会社の合併に関するリスク
- (22) その他のリスク